

スポーツ施策一覧

取組課題	施策の方向	具体的施策	平成29年度末 施策数 （ ）内は再掲	内、平成29年度 新規施策数 （ ）内は再掲	めざす方向（評価）			平成30年度の取組方針（ ）内は再掲			
					今後、拡 充・拡大	現状にて 推進	完了・廃 止・縮小	完了	継続	拡充 拡大	廃止
1. 健康増進・健康寿命 の延伸をめざす生涯 スポーツの推進	(1) スポーツに気軽に親し める環境づくり	①市民のスポーツ活動の促進	38 (2)	2 (0)	2	32	4	2 (0)	32 (2)	2 (0)	2 (0)
		②勤労世代や子育て世代の身近なところでのスポーツ実践への支援	7 (0)	0 (0)	2	5	0	0 (0)	5 (0)	2 (0)	0 (0)
		③若年層の自由な身体活動の促進	9 (6)	0 (0)	2	7	0	0 (0)	7 (6)	2 (0)	0 (0)
		④スポーツに関する情報発信	6 (3)	0 (0)	0	6	0	0 (0)	6 (3)	0 (0)	0 (0)
	(2) スポーツを通じた健康 づくり	①スポーツを通じた成人の健康増進の推進	39 (25)	0 (0)	2	35	2	0 (0)	35 (22)	2 (1)	2 (2)
		②スポーツを通じた介護予防活動の推進	13 (13)	0 (0)	1	10	2	0 (0)	10 (10)	1 (1)	2 (2)
		③地域でのスポーツ・レクリエーション活動の充実	1 (1)	0 (0)	0	1	0	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
2. 子どものスポーツ 活動の充実	(3) 子どもがスポーツを楽 しむための条件整備	①家族等で楽しむスポーツ活動の充実	21 (18)	3 (3)	1	17	3	3 (3)	17 (15)	1 (0)	0 (0)
		②子どもを対象としたスポーツ活動の充実	21 (16)	2 (2)	6	13	2	2 (2)	13 (8)	6 (6)	0 (0)
		③幼稚園・保育所（園）、認定こども園、小・中学校等における体力向上の取組 の推進	2 (0)	1 (0)	0	2	0	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
		④野外活動センターにおける青少年の健全育成	4 (2)	0 (0)	0	4	0	0 (0)	4 (2)	0 (0)	0 (0)
		⑤学校部活動の充実	2 (2)	0 (0)	2	0	0	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)
3. 多様なニーズに対応 したスポーツ環境の 充実	(4) 地域スポーツの充実	地域住民が主体的に参加・参画するスポーツイベントの機会を充実し、地域の自 発的な活動の促進や地域の一体感や活力の醸成を促す	8 (4)	0 (0)	0	8	0	0 (0)	8 (4)	0 (0)	0 (0)
	(5) 障害者スポーツの促進	①障害者スポーツ活動への支援の充実	6 (0)	0 (0)	0	6	0	0 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)
		②障害者のスポーツ・レクリエーション活動の充実	18 (16)	1 (0)	0	17	1	1 (0)	17 (16)	0 (0)	0 (0)
	(6) スポーツ資源の充実と 活用	①スポーツ施設の整備・充実	12 (10)	1 (0)	0	11	1	1 (0)	11 (10)	0 (0)	0 (0)
		②効率的なスポーツ施設の運営と利便性の向上	15 (6)	1 (1)	1	13	1	1 (1)	13 (5)	1 (0)	0 (0)
		③学校体育施設の開放	2 (0)	0 (0)	0	2	0	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
		④公園緑地の利活用の促進	1 (1)	0 (0)	0	1	0	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
4. スポーツ関係団体や 企業と行政が協働し たスポーツ推進体制 の強化	(7) 各種競技スポーツの レベルアップ	①ジュニア期からの育成支援	13 (10)	0 (0)	0	12	1	0 (0)	12 (10)	0 (0)	1 (0)
		②指導者の確保・育成及び活動支援	5 (4)	0 (0)	4	1	0	0 (0)	1 (0)	4 (4)	0 (0)
		③スポーツボランティアの育成と活用	1 (1)	0 (0)	1	0	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
		④総合型地域スポーツクラブへの支援	3 (3)	0 (0)	1	2	0	0 (0)	2 (2)	1 (1)	0 (0)
	(8) プロスポーツとの交流 促進	トップレベルの選手のプレーを間近に見たり、選手との交流を促進したりする機 会の提供	11 (7)	2 (2)	0	9	2	2 (2)	9 (5)	0 (0)	0 (0)
計			258 (150)	13 (8)	25	214	19	12 (8)	214 (122)	25 (16)	7 (4)

※差引、施策実数= 108 施策

※差引、新規追加実数= 5 施策

合計施策数 258

(合計再掲) (150)

分類	めざす方向 集計			
	↗ 今後、拡 充・拡大	→ 現状にて 推進	↘ 完了・廃止・ 縮小	小計
取組課題1	9	96	8	113
取組課題2	9	36	5	50
取組課題3	1	58	3	62
取組課題4	6	24	3	33

(合計施策数)

258

取組課題１．健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進

施策の方向（１）スポーツに気軽に親しめる環境づくり

施策の基本目標、①市民のスポーツ活動の促進

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 （連携団体等）	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 （延べ数）	評価	実施回数	参加者数 （延べ数）	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。関係団体と連携したスポーツイベントやスポーツ教室の開催																
保健センター	1ー(1)ー①	1	健康講座	生活習慣病予防および健康増進を図るため、生活習慣病の行動改善への動機づけを目的に、各種運動教室を実施する。	お手軽ストレッチ 40歳からのロコモ体操 女性のためのぶよぶよ引き締め教室 体力測定会	市民	保健センター等	26回	668人	—	36回	862人	自身の身体機能を知ること で、より自分に合った運動 を継続して取り組んで頂く ため、体力測定会を新たに 開催し、参加者の拡充を 図った。	➡	継続	
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー②	2	ラジオ体操	高齢者の健康と福祉増進を図るため	1階ロビーにおいて、ひらかた体操・ラジオ体操。	市民	枚方市総合福祉センター	307回	5,874人	市民に広く知られたラジオ体操と枚方元氣くらわんか体操を恒常的に行う事で、来館者の健康と福祉増進を図ることができた。	304回	4,852人	市民に広く知られたラジオ体操と枚方元氣くらわんか体操を恒常的に行う事で、来館者の健康と福祉増進を図ることができた。	➡	継続	
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	3	「市民講座」 ガンバルーン体操	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ガンバルーン体操	市民	枚方市総合福祉センター	8回	112人	講師の指導のもと、体操の基本的な知識・技能を習得することにより参加者の心身の健康増進を図るとともに、参加者相互の交流を図ることができた。	—	—	廃止 （受講者ニーズにより平成29年度から廃止）	↘	廃止	廃止
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	4	「市民講座」 ハワイアンフラ	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ハワイアンフラ	市民	枚方市総合福祉センター	10回	230人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	10回	232人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	➡	継続	
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	5	「趣味の講座」 やさしいヨガ体操	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ヨガ体操	60歳以上	枚方市総合福祉センター、老人作業所	18回	341人	講師の指導により、ヨガ体操の体験及び技能を習得するとともに、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	10回	254人	講師の指導により、ヨガ体操の体験及び技能を習得するとともに、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	➡	継続	
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	6	「趣味の講座」 すっきりストレッチ＆健康講座	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ストレッチ体操等	60歳以上	枚方市総合福祉センター、老人作業所	18回	380人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて 参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	18回	358人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて 参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	➡	継続	
長寿社会総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー②	7	介護・福祉・健康講座	高齢者の健康と福祉増進を図るため	①からだほぐし体操、歌体操等の健康体操。（高齢者サポートセンター） ②体力測定とラジオ体操（高齢者サポートセンター）	60歳以上	枚方市総合福祉センター	①1回	①41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	①1回 ②1回	①26人 ②41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操や体力測定をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	➡	継続	
地域包括ケア推進課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	8	介護予防普及啓発事業 【枚方体育協会委託事業】	運動機能の向上等に関する講座を身近な地域で開催することにより、介護予防・健康の普及啓発を図り、運動の実施に向けた支援を行う。	単発：10回 （水中エクササイズ、スポーツ吹矢、ノルディックウォーキング、バランスボール運動、ソフトエアロビクス）	市民 65歳以上	市内生涯学習市民センター等	10回	194人	—	10回	164人	廃止 （「ひらかた元氣くらわんか体操」事業を拡大し移行していくため30年度で廃止）	↘	廃止	廃止
福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	9	ヨガ教室	初心者を対象に、ヨガを通して健康促進への意識を高めてもらうため。	NPO法人 日本YOGA連盟	18歳以上の市民	ラポールひらかた和室	8回	156人	継続で参加希望される方が多い	8回	151人	継続で参加希望される方が多い	➡	継続	
福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	10	太極拳教室	初心者を対象に、太極拳を通して健康促進への意識を高めてもらうため。	大阪武術太極拳連盟	18歳以上の市民	ラポールひらかた大研修室	8回	149人	継続で参加希望される方が多い	8回	138人	継続で参加希望される方が多い	➡	継続	
福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 2ー(3)ー①	11	水泳教室 小学生	水泳の苦手な小学生を対象に、水泳に親しんでもらいながら、技術の向上を図るため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小学生	ラポールひらかた温水プール	6回	81人	継続で参加希望される方が多い	6回	84人	継続で参加希望される方が多い	➡	継続	
福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー①	12	水泳教室 一般	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	15歳以上	ラポールひらかた温水プール	72回	1,744人	継続で参加希望される方が多い	44回	993人	継続で参加希望される方が多い	➡	継続	

福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー①	13	水泳教室 中・高齢者	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	45歳以上	ラポールひ らかた 温水プール	63回	1,620人	継続で参加希望される方が 多い	43回	1,129人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー①	14	水泳教室 高齢者	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	65歳以上	ラポールひ らかた 温水プール	21回	327人	継続で参加希望される方が 多い	7回	71人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	1ー(1)ー①	15	いきいき講座 歌体操教室	高齢者の健康増進や介護予防への意 識を高めてもらうため。	ボランティアグループ「いき いき歌体操HANDひらか た」	60歳以上の 市民	ラポールひ らかた大研 修室	3回	52人	継続で参加希望される方が 多い	3回	101人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
障害福祉室	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 3ー(5)ー②	16	障害者スポーツ講習会	障害児・障害者のスポーツ振興とス ポーツを通じた交流を目的に障害者 スポーツの普及を図ります。	卓球、フライングディスク、 ボッチャ等を実施 (枚方障害者スポーツ連絡 会)	障害児・障 害者 と家族	市総合体育 館 伊加賀、 渚、サブリ 村野体育館 等	120回	1,899人	現状のまま継続し推進して いく	150回	2,190人	現状のまま継続し推進して いく	➡	継続	
子ども青少年政 策課	1ー(1)ー① ※再掲 2ー(3)ー②	17	宮嶋泰子氏講演会「スポーツ を通じて子どもはどう育つ のか」	子ども・若者が様々な課題に向き合 うにあたり、本人または周囲の立場 にある方々に対し、解決に必要な力 を身につけるきっかけづくりとする ことを目的とする。	枚方市青少年育成指導員連絡 協議会との共催により、「ス ポーツを通じて子どもはどう 育つのか」をテーマにスポー ツキャスター・宮嶋泰子氏に よる講演会を開催。	市民等	メセナひら かた会館 多目的ホー ル	—	—	—	1回	96人	子どもとスポーツの関わり 方、人生におけるスポーツ の役割など、スポーツに取 り組む本人だけでなく、子 育てやスポーツ指導にあたる 人にとっても有益な内容 となった。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー④ 2ー(3)ー① 2ー(3)ー②	18	市民スポーツカーニバル	市民の体力向上及び健康増進を図り、 生涯スポーツの普及・振興及び 市民相互の交流と親睦を促進するた め。	体力測定、ニュースポーツ体 験コーナー等 (枚方体育協会、枚方市ス ポーツ推進委員協議会等)	市民	総合スポー ツセン ター、渚市 民体育館、 伊加賀ス ポーツセン ター	1回	2,723人	参加者からは満足した声が 聞かれ、ニュースポーツ体 験コーナーが好評であっ た。	1回	1,727人	平成29年度は初めてキン ボールや軽体操、ニュース ポーツの体験会を実施し た。例年実施している総合 スポーツセンターでは、市 民スポーツカーニバルプロ グラムの1つとして、トッ プアスリートとのふれあい 事業（サッカー・ハレー ボール体験教室、ハレー ボールVリーグ招待試合） を実施した。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(8)	19	ひらかたラグビーカーニバル	市民スポーツの振興を図り、健康維持・ 体力増進を図るため。	スポーツ教室、交流試合等 (枚方体育協会)	市民	陸上競技場	1回	164人	枚方市子ども夢基金活用事 業と併せて開催。トップ リーグチームの招待試合や W杯戦士によるトーク ショーを実施。	1回	537人	トップリーグ等による講 習会をはじめ、中学対抗 戦、高校招待試合、7人制 大会など「ラグビーのま ち・ひらかた」を象徴する イベントとして好評。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(8)	20	トップアスリートとのふれあ い事業	トップアスリートとふれあうことによ り、青少年の健全な育成、子ども たちのスポーツに対する関心を高 め、夢を育む機会をつくる。	スポーツ教室、講演会等 (枚方体育協会)	市民	総合スポー ツセンタ ー等	2回	449人	①ジュニア柔道教室 講師：篠原信一・野村忠宏 ②ジュニアラグビー講習会 講師：東芝ブレイブブルーバ ス・近鉄ライナーズ	2回	1,073人	①バスケットボールカーニ バル 講師：大阪エヴェッサ ②スポーツキッズスクール 講師：ガンバ大阪、パナソ ニックパンサーズ	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	21	総合体育大会等の運営及び選 手派遣	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	総合スポー ツセンタ ー伊加賀ス ポーツセン ター、渚市 民体育館等	2回	20,136人	28競技種目の大会を実 施。市民スポーツ（競技ス ポーツ）の推進に貢献して いる。	5回	21,545人	28競技種目の大会を実 施。市民スポーツ（競技ス ポーツ）の推進に貢献して いる。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	22	北河内地区駅伝競走大会	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公 園枚方地区	雨天中止	雨天中止	今回は雨天中止であったが 北河内地区総合体育大会の 一環として開催。一般・中 学男女において毎年好成績 を収めている。	1回	84人	北河内地区総合体育大会の 一環として開催。一般・中 学男女において毎年好成績 を収めている。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	23	大阪府市町村対抗駅伝競走大 会	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	服部緑地公 園陸上競技 場	1回	48人	大阪府総合体育大会の一環 として開催。代表選手は一 般市民ランナーおよび中学 陸上部の目標となっている。	1回	52人	大阪府総合体育大会の一環 として開催。代表選手は一 般市民ランナーおよび中学 陸上部の目標となっている。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	24	枚方市長杯争奪軟式野球大会	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	市内グラウ ンド	1回	1,876人	軟式野球の年間3大会の一 つ。一般・学童と多くの チームが参加している。	1回	1,848人	軟式野球の年間3大会の一 つ。一般・学童と多くの チームが参加している。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	25	三島・北河内地区対抗柔道大 会	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	吹田市立武 道館	1回	23人	三島地区と北河内地区の柔 道団体の対抗戦。隔年で地 域を変えて実施している。	1回	17人	三島地区と北河内地区の柔 道団体の対抗戦。隔年で地 域を変えて実施している。	➡	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー③ 4ー(7)ー①	26	枚方市駅伝競走大会	市民が様々なスポーツ活動に取り組 むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公 園枚方地区	1回	514人	一般（高校以上）・中学の 部により行われる大会。北 河内駅伝の代表選手選考会 も兼ねている。	1回	441人	一般（高校以上）・中学の 部により行われる大会。北 河内駅伝の代表選手選考会 も兼ねている。	➡	継続	

スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 2ー(3)ー①	27	新春走ろうかい ひらかた ハーフマラソン	「気軽に走ろうかい」を合言葉に、様々な種別を用意し、気軽に参加できるマラソン大会を開催することで、市民の健康増進やスポーツの推進、生涯の生きがいづくり等に貢献することを目指しています	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公園枚方地区	1回	5,136人	枚方体育協会の主要事業の一つ。毎年約5,000人の市民ランナーが全国から集う。晴れ着で走る「二十歳の部」が名物。	1回	4,397人	枚方体育協会の主要事業の一つ。毎年約5,000人の市民ランナーが全国から集う。晴れ着で走る「二十歳の部」が名物。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1ー(1)ー①	28	ひらかた市民オリンピック	2020東京オリンピック・パラリンピックの啓発、継続的な市民参加型競技性スポーツイベントの創出	スポーツイベントの開催 (枚方体育協会)	市民	枚方市立総合体育館	1回	165人	2020東京オリンピック・パラリンピックの啓発事業として開催。小学生チーム対抗の運動会形式が人気。	1回	203人	2020東京オリンピック・パラリンピックの啓発事業として開催。小学生チーム対抗の運動会形式が人気。	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー①	29	友好都市交流事業	スポーツ交流事業を通じてスポーツの普及、振興を図る	友好都市のスポーツ組織 (枚方体育協会)	協会及び加盟団体	枚方市及び友好都市	1回	15人	別海町交流 枚方市バドミントン連盟	2回	27人	別海町交流 別海町バスケットボール協会 別海町バレーボール協会	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー②	30	スポーツ教室 (体育協会主催)	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	市内スポーツ施設	①1回 ②1回 ③1回 ④4回	①116人 ②34人 ③62人 ④118人	①ジュニア陸上競技クリニック ②少林寺拳法教室 ③バドミントンスポーツ教室 ④グラウンドゴルフ初心者講習会を開催	①10回 ②1回 ③2回 ④5回	①110人 ②35人 ③60人 ④129人	①初心者ソフトテニス教室 ②バレーボールの応急処置法とテーピング実技講習会 ③ドッジボール教室 ④インディアカ教室&審判講習会・フレンドシップ大会	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	31	朝活ストレッチ	ストレッチや軽い筋力トレーニング等、朝一番にリフレッシュできる運動を継続して実施し市民(高齢者)の健康増進を図り、介護予防と健康寿命の延伸を目的とする。	教室の実施 (枚方体育協会)	概ね65歳以上の方	スタジオAYA	4クール 全40回	622人	高齢者等の介護予防や、働き方改革からも注目される「朝活」を実践。参加者から好評を得ている	全46回	743人	高齢者等の介護予防や、働き方改革からも注目される「朝活」を実践。参加者から好評を得ている	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 1ー(2)ー②	32	楽10体操 指導者講習会 指導者派遣事業	「一人でも、誰とでも。かんたんに10回で痛み改善」をコンセプトにした楽10体操を実施。体操によって血流アップを促し、からだの痛み(肩こりや腰痛等)改善・市民の健康増進を図る。体操の指導者を育成し、指導者が各地域で出向くことで広く体操を普及することを目指す。	楽10体操インストラクター養成講座の実施・指導者派遣事業の実施 (枚方体育協会)	概ね65歳以上の方	総合体育館、市内の集会所や生涯学習センター等	指導者講習：1回 指導者派遣事業：10団体(回)	指導者講習会：2人 指導者派遣事業：274人	枚方体育協会考案のオリジナル健康体操。(特許取得済)かんたん10回の体操で普及を目指す。	定期講習会：177回 指導者講習：4回 指導者派遣事業：52団体(回)	定期講習会：3,170人 指導者講習会：29人 指導者派遣事業：520人	枚方体育協会考案のオリジナル健康体操。手軽さと目的(肩こり改善・バランス向上)が明確なため定期講習会の参加者が増加中。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(8)	33	ガンバ大阪によるサッカー教室	サッカーを通じた、市民スポーツ振興と青少年健全育成のため	Jリーグの公式観戦や市民カーニバルでのサッカー教室の開催	小学生	陸上競技場	—	—	—	1回	73人	市制施工70周年記念及びこども夢基金事業として、日本プロサッカーリーグ「Jリーグ」に加盟するガンバ大阪からOB選手2名とアカデミーコーチ3名を講師として招き、体験教室とトークショーを実施した。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(7)ー① 4ー(8)	34	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室	バレーボールの普及並びにトップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニックアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のため、引き続き体験教室を開催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、V・プレミアリーグに所属するパナソニック パンサーズと堺ブレイザーズを招いた招待試合と、パナソニック パンサーズによる体験教室を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 3ー(5)ー② 4ー(7)ー① 4ー(8)	35	FCティアモによるサッカー教室	サッカーを通じた、市民のスポーツ振興と青少年の健全育成及び障害者のスポーツ体験のため	関西リーグの公式戦観戦やサッカー教室の開催。	幼児、小、中、高校生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業(サッカー)を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業(サッカー)を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(2)ー① 2ー(3)ー②	36	幼児げんき(3B)体操教室	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (ひらかたキングフィッツァーズスポーツクラブ)	市民	渚市民体育館 会議室	40回	300人	子育て期の親子によるリズム体操。親子のスキンシップと母親の運動不足解消やリフレッシュに人気。	40回	254人	子育て期の親子によるリズム体操。親子のスキンシップと母親の運動不足解消やリフレッシュに人気。	→	継続	
取組の方向。競技大会代表選手との交流																
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(8)	37	ひらかたラグビーカーニバル ＜再掲＞	市民スポーツの振興を図り、健康維持・体力増進を図るため。	スポーツ教室、交流試合等 (枚方体育協会)	市民	陸上競技場	1回	164人	枚方市こども夢基金活用事業と併せて開催。トップリーグチームの招待試合やW杯戦士によるトークショーを実施。	1回	537人	トップリーガー等による講習会をはじめ、中学対抗戦、高校招待試合、7人制大会など「ラグビーのまち・ひらかた」を象徴するイベントとして好評。	→	継続	
スポーツ振興課	1ー(1)ー① ※再掲 1ー(1)ー① 2ー(3)ー① 2ー(3)ー② 4ー(8)	38	トップアスリートとのふれあい事業 ＜再掲＞	トップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	スポーツ教室、講演会等 (枚方体育協会)	市民	総合スポーツセンター等	2回	449人	①ジュニア柔道教室 講師：篠原信一・野村忠宏 ②ジュニアラグビー講習会 講師：東芝ブレイブルーパス・近鉄ライナーズ	2回	1,073人	①バスケットボールカーニバル 講師：大阪エヴェッサ ②スポーツキッズスクール 講師：ガンバ大阪、パナソニックパンサーズ	→	継続	

取組課題 1. 健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進

施策の方向（１）スポーツに気軽に親しめる環境づくり

施策の基本目標。②勤労世代や子育て世代の身近なところでのスポーツ実践への支援

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。 階段の昇り降りや自宅から駅までの徒歩での通勤、自宅で取り組める運動など、日常生活で手軽に行なえるスポーツに関する情報提供の実施																
スポーツ振興課	1－(1)－②	39	スポーツ図書・ビデオの購入 及び貸出事業	スポーツ情報の提供	スポーツ図書・ビデオの購入 および貸し出し (枚方体育協会)	市民	渚市民体育 館、総合体 育館他	統計無し	渚市民体育館 ビデオ35本 貸出 総合体育館 ビデオ54本 貸出 陸上競技場 ビデオ42本 貸出 購入DVD1本	通常、書店やレンタル ショップには置いていない スポーツ関連書物や指導 書・DVDなどを無料貸 出。	統計無し	渚市民体育館 ビデオ44本 貸出 総合体育館 ビデオ63本 貸出 陸上競技場 ビデオ17本 貸出 購入DVD4本 図書2冊	通常、書店やレンタル ショップには置いていない スポーツ関連書物や指導 書・DVDなどを無料貸 出。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－② ※再掲 1－(1)－④ 1－(2)－① 4－(7)－④ 4－(8)	40	広報媒体を通じた情報発信	スポーツの普及・啓発のため。	広報ひらかた、ホームペー ジ、学校園へのチラシ配布	市民	—	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－② ※再掲 1－(1)－④ 1－(2)－①	41	ボディバランスチェック体験	体のゆがみを知り自身で積極的に健 康づくりに取り組んでいただく	ボディバランスチェック機器 による測定と運動アドバイス (枚方体育協会)	市民	市内体育館	通年	157人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	通年	100人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	→	継続	
取組の方向。 夜間・休日のスポーツ教室の充実や公共スポーツ施設への保育機能の提供																
スポーツ振興課	1－(1)－②	42	体育館における保育室の提供 (フレイルーム、キッズルー ム等)	子どものいる人でもスポーツを楽し める機会の提供	メンバー内で保護者をつけて いただくと、保育室の使用を 許可 (枚方体育協会)	体育館使用 者	渚市民体育 館、総合体 育館	通年	統計無し	体育館使用者および保育対 象事業の保育スペースとし て活用。小さい子供を持っ た親から好評。	通年	統計無し	体育館使用者および保育対 象事業の保育スペースとし て活用。小さい子供を持っ た親から好評。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－② ※再掲 2－(3)－②	43	総合型地域スポーツクラブに よるスポーツ教室の開催	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施 (ひらかたキングフィッ シャーズスポーツクラブ)	市民他	市内スポー ツ施設	定期活動11 種目 スクール活動 10種目	HKSC 38,145人	枚方市唯一の総合型クラブ を枚方体育協会が運営。会 員数は約700名。陸上競 技やバレーボールのスクー ルチームは全国大会等でも 活躍。	定期活動11 種目 スクール活動 10種目	HKSC 38,508人	枚方市唯一の総合型クラブ を枚方体育協会が運営。会 員数は約700名。陸上競 技やバレーボールのスクー ルチームは全国大会等でも 活躍。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1－(1)－② ※再掲 2－(3)－②	44	枚方体育協会加盟団体等によ るスポーツ教室の開催	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民他	市内スポー ツ施設	加盟団体23 団体(スポー ツ振興特別事 業のみ)	加盟団体 2,624人	枚方体育協会加盟の28団 体中、23団体が各種目の 専門性を活かし、技術力向 上教室、指導者講習会、審 判講習会など種目毎のス ポーツ推進を展開。	加盟団体23 団体(スポー ツ振興特別事 業のみ)	加盟団体 2,995人	枚方体育協会加盟の28団 体中、23団体が各種目の 専門性を活かし、技術力向 上教室、指導者講習会、審 判講習会など種目毎のス ポーツ推進を展開。	↗	見直し	
取組の方向。 妊娠・出産・子育て期へのスポーツ機会の提供																
スポーツ振興課	1－(1)－②	45	体育施設指定管理者による保 育サービスの実施	就学前の子供を持つ親にスポーツを する機会の提供	保育サービス付きの教室を開 催 (枚方体育協会)	教室参加者	渚市民体育 館、総合体育館	①渚市民体育 館41日 ②総合体育館 180日	①56人 ②460人	あらゆる世代を対象とした スポーツ教室を開催。子育 て期の母親を対象とした保 育付き教室が好評。	①渚市民体育 館42日 ②総合体育館 180日	①60人 ②460人	あらゆる世代を対象とした スポーツ教室を開催。子育 て期の母親を対象とした保 育付き教室が好評。	→	継続	

取組課題 1. 健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進

施策の方向（１）スポーツに気軽に親しめる環境づくり

施策の基本目標. ③若年層の自由な身体活動の促進

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。若者の自由な身体活動を行える場の創出と練習の成果を発表できる機会の提供																
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	46	総合体育大会等の運営及び選手派遣 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	総合スポーツセンター 伊加賀スポーツセンター、渚市民体育館等	2回	20,136人	28競技種目の大会を実施。市民スポーツ（競技スポーツ）の推進に貢献している。	5回	21,545人	28競技種目の大会を実施。市民スポーツ（競技スポーツ）の推進に貢献している。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	47	北河内地区駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公園枚方地区	雨天中止	雨天中止	今回は雨天中止であったが北河内地区総合体育大会の一環として開催。一般・中学男女において毎年好成績を収めている。	1回	84人	北河内地区総合体育大会の一環として開催。一般・中学男女において毎年好成績を収めている。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	48	大阪府市町村対抗駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	服部緑地公園陸上競技場	1回	48人	大阪府総合体育大会の一環として開催。代表選手は一般市民ランナーおよび中学陸上部の目標となっている。	1回	52人	大阪府総合体育大会の一環として開催。代表選手は一般市民ランナーおよび中学陸上部の目標となっている。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	49	枚方市長杯争奪軟式野球大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	市内グラウンド	1回	1,876人	軟式野球の年間3大会の一つ。一般・学童と多くのチームが参加している。	1回	1,848人	軟式野球の年間3大会の一つ。一般・学童と多くのチームが参加している。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	50	三島・北河内地区対抗柔道大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	吹田市立武道館	1回	23人	三島地区と北河内地区の柔道団体の対抗戦。隔年で地域を変えて実施している。	1回	17人	三島地区と北河内地区の柔道団体の対抗戦。隔年で地域を変えて実施している。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(1)－① 4－(7)－①	51	枚方市駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公園枚方地区	1回	514人	一般（高校以上）・中学の部により行われる大会。北河内駅伝の代表選手選考会も兼ねている。	1回	441人	一般（高校以上）・中学の部により行われる大会。北河内駅伝の代表選手選考会も兼ねている。	→	継続	
取組の方向。若者のスポーツや身体活動を通じた地域活動への支援、活性化																
教育指導課	1－(1)－③ ※再掲 2－(3)－⑤ 4－(7)－②	52	枚方市立中学校部活動指導協力者派遣事業	部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。	部活動の活性化と充実のため、各中学校の実態やニーズに合わせて、効果的に部活動指導協力者の活用を図る。	市内中学生	市立中学校	派遣回数 5,677回	派遣者数 105人	中学校に対する派遣回数上限を増やしたため、指導協力者の派遣回数が増加し、効果的な活用となった。	派遣回数 5,873回	派遣者数 104人	各中学校で部活動指導協力者を効果的に活用し、指導協力者の派遣回数が増加した。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 2－(3)－⑤ 4－(7)－② 4－(7)－③ 4－(7)－④	53	インストラクター・ボランティア基礎養成講座 フォローアップ研修	スポーツ指導やスポーツボランティアを行う上で知っておきたい基礎知識（コーチング論・ボランティア論・スポーツ栄養など）を提供し、新しい指導者の育成と既存指導者に対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	渚市民体育館	3回	37人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	3回	101人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1－(1)－③ ※再掲 1－(2)－③ 3－(4)	54	スポーツ推進委員関係事務	市内45小学校区にスポーツ推進委員を委嘱し、社会体育の普及・振興を図り、地域社会の充実と発展を期すること。	スポーツ基本法に基づき委嘱されたスポーツ推進委員が地域住民のスポーツに関して指導助言を行い、生涯スポーツの普及振興を図っていく。	市民	市内各校区	通年	統計無し	引き続きスポーツ推進委員活動の活性化を図る。	通年	統計無し	研修には延べ42人、その他イベント等には延べ142人が参加した。引き続きスポーツ推進委員活動の活性化を図る。	→	継続	

取組課題 1. 健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進

施策の方向（１）スポーツに気軽に親しめる環境づくり

施策の基本目標。④スポーツに関する情報発信

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。市広報誌・ホームページ等を活用したスポーツ関連記事の定期的な情報発信																
スポーツ振興課	1－(1)－④ ※再掲 1－(1)－② 1－(2)－① 4－(7)－④ 4－(8)	55	広報媒体を通じた情報発信 ＜再掲＞	スポーツの普及・啓発のため。	広報ひらかた、ホームペー ジ、学校園へのチラシ配布	市民	—	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	➡	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－④	56	市長表敬・市民スポーツ賞授 与	枚方市民や団体等が全国大会出場を 決めた及び全国大会で優秀な成績を おさめた場合に市民スポーツ賞授 与・市長表敬を行い、情報発信する ことで市民のスポーツへの関心を高 め、さらなる技術向上に取り組む きっかけとする。	市民スポーツ賞授与・市長表 敬訪問の実施	市民	—	19回	統計無し	引き続き、市民スポーツ賞 の授与、市長表敬訪問の実 施などに取り組む。	31回	統計無し	引き続き、市民スポーツ賞 の授与、市長表敬訪問の実 施などに取り組む。	➡	継続	
取組の方向。スポーツ推進期間の設定																
スポーツ振興課	1－(1)－④ ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－②	57	市民スポーツカーニバル ＜再掲＞	市民の体力向上及び健康増進を図 り、生涯スポーツの普及・振興及び 市民相互の交流と親睦を促進するた め。	体力測定、ニュースポーツ体 験コーナー等 (枚方体育協会、枚方市ス ポーツ推進委員協議会等)	市民	総合スポー ツセン ター、渚市 民体育館、 伊加賀ス ポーツセン ター	1回	2,723人	参加者からは満足した声が 聞かれ、ニュースポーツ体 験コーナーが好評であっ た。	1回	1,727人	平成29年度は初めてキン ボールや軽体操、ニュー スポーツの体験会を実施し た。例年実施している総合 スポーツセンターでは、市 民スポーツカーニバルフロ グラムの1つとして、トッ プアスリートとのふれあい 事業(サッカー・バレー ボール体験教室、バレー ボールVリーグ招待試合) を実施した。	➡	継続	
取組の方向。スポーツに関する相談支援・情報提供体制の充実																
スポーツ振興課	1－(1)－④ ※再掲 1－(1)－② 1－(2)－①	58	ボディバランスチェック体験 ＜再掲＞	体のゆがみを知り自身で積極的に健 康づくりに取り組んでいただく	ボディバランスチェック機器 による測定と運動アドバイス (枚方体育協会)	市民	市内体育館	通年	157人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	通年	100人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	➡	継続	
スポーツ振興課	1－(1)－④	59	体育施設における相談窓口の 設置	市民が気軽にスポーツに親しむこと ができる環境づくりのため。	各体育施設窓口において、相 談体制を充実させる。 (枚方体育協会)	市民	市内体育館	統計無し	統計無し	施設管理にとどまることなく、 スポーツに関するあら ゆる相談等に対応(スポー ツを始めたい。子どもに習 わせたいなど。)	統計無し	統計無し	施設管理にとどまることなく、 スポーツに関するあら ゆる相談等に対応(スポー ツを始めたい。子どもに習 わせたいなど。)	➡	継続	
取組の方向。健康づくりに役立てる公園緑地の利活用の促進・情報提供の充実																
みち・みどり室	1－(1)－④ ※再掲 1－(2)－① 2－(3)－④	60	里山ウォーキング	おおさか環状自然歩道で里山 ウォーキングを開催し、子どもを含 めた多くの世代の市民に身近に存在 する里山のみどりを感じてもらうこ とで、東部地域の豊かな自然を守 り、里山保全の意識を向上すること を目指す。	「津田国見山おおさか環状自 然歩道」を野外活動センター まで歩く。野外活動センター では、まきで作るカレーライ スと太陽観望を体験。 (津田里山保全倶楽部)	市民(小学 生以下は保 護者同伴)	津田国見山 おおさか環 状自然歩道 → 野外活 動センター	1回	30人	平成27年度、28年度と初 秋(9月)の開催で企画し たが、運動会や各種行事と の兼ね合い、熱中症の問題 もあり、応募が思うように 伸びなかった。そのため、 平成29年度は春休みに実 施する予定。	1回	50人	平成27・28年度、初秋 (9月)開催は、運動会や 各種行事との兼ね合い、熱 中症の問題もあり、応募が 思うように伸びなかった。 そのため、平成29年度を 春休みに実施、キャンセル 待ちが出る盛況となった。	➡	継続	

取組の方向。健康づくり講座や運動・スポーツ教室への参加機会の充実																
保健センター	1－(2)－① ※再掲 1－(2)－①	70	ひらかたカラダづくり トライアル (エンジョイトライ) 健康ウォーキングマップ 健康ウォーキングイベント ＜再掲＞	市民が身近な方法で健康づくりに取り組むことができるように、ウォーキングマップの作成およびウォーキングイベントを実施することで、市民の健康づくりの促進を図る。	モデルコースにあるポイントをまわりながら、全コースの踏破を目指す。(京阪電気鉄道株式会社、関西医科大学附属病院、関西医科大学、校方体育協会)	市民および 市内在学、 在勤者	京阪中之島 駅から出町 柳駅など	1回	ウォーキング イベント参加 者 236人 達成者 68人	イベントの参加者の大半が65歳以上の者であったため、64歳以下の者や子どもも含めた家族も参加し、楽しめるよう内容を工夫する。	1回	ウォーキングイ ベント参加者 (253人) 達成者数 ・74km踏破賞 (67人) ・エンジョイト ライ賞(14人) ・ここからチャ レンジ賞(329 人)	ウォーキングマップの達成者は手軽に達成できる賞を設定することにより、達成者が増えた。	→	継続	
保健センター	1－(2)－① ※再掲 2－(3)－①	71	はつらつCity	市民が主体となった健康づくりの推進をはかるため、市民自身が多様な運動・体操などの活動を行うことを目的とする	健康リーダーが主体となり、誰もが取り組める運動として、ウォーキングイベントを実施。	市民	枚方市を出 発もしくは 終点とした コースを選 定し開催	9回	479人	健康ボランティアである健康リーダーを中心に企画・運営し、イベント参加機会の提供が図られた。	8回	456人	台風の為、回数は減ったが、1回あたりの参加者は増加している。今後もイベント参加機会の提供を図る。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(2)－① 1－(1)－① 1－(2)－②	72	「市民講座」 ハワイアンフ ラ ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ハワイアンフ ラ	市民	枚方市総合 福祉セン ター	10回	230人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	10回	232人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(2)－① 1－(1)－① 1－(2)－②	73	「趣味の講座」 すっきりストレッチ& 健康講座 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ストレッチ体操等	60歳以上	枚方市総合 福祉セン ター、老人 作業所	18回	380人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	18回	358人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－①	74	グラウンドゴルフ	高齢者の健康と福祉増進を図るため	グラウンドゴルフの個人利用	60歳以上	枚方市総合 福祉セン ター	257回	6,384人	福祉センターの自然豊かな環境の中でプレーを通じて交流の機会と健康的な生活を行う事ができた。課題として、雨天等によりグラウンドの状態が悪化した時は利用できないため、改善策が求められる。	249回	6,209人	福祉センターの自然豊かな環境の中でプレーを通じて交流の機会と健康的な生活を行う事ができた。課題として、雨天等によりグラウンドの状態が悪化した時は利用できないため、改善策が求められる。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－①	75	世代間交流	高齢者の健康と福祉増進、及び世代間の交流を図る	①高齢者からグラウンドゴルフの指導を受け、若年層と交流する。 ②スポーツ吹矢体験	市民 60歳以上	枚方市総合 福祉セン ター	①1回	①26人	グラウンドゴルフのプレーを通じて、世代間を超えた交流の場とすることができた。	①1回 ②1回	①26人 ②25人	グラウンドゴルフのプレーを通じて、世代間を超えた交流の場とすることができた。	→	継続	
地域包括ケア推進課	1－(2)－① ※再掲 1－(2)－②	76	ひらかた元気くらわんか体操	地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行う。	出前講座の実施、体力測定による評価、普及員講習会の実施、お試し講座、継続支援講座の開催、実践グループ交流会、スタート支援講座	市民、介護 事業所	体育館、生涯学習市民センター、ラポール等	35回	299人	現状のまま継続し推進していく	63回	1,158人	現状のまま継続し推進していく	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－②	77	ヨガ教室 ＜再掲＞	初心者を対象に、ヨガを通して健康促進への意識を高めてもらうため。	NPO法人 日本YOGA連盟	18歳以上の 市民	ラポールひ らかた 和 室	8回	156人	継続で参加希望される方が多い	8回	151人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－②	78	太極拳教室 ＜再掲＞	初心者を対象に、太極拳を通して健康促進への意識を高めてもらうため。	大阪武術太極拳連盟	18歳以上の 市民	ラポールひ らかた 大研修室	8回	149人	継続で参加希望される方が多い	8回	138人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－④	79	水泳教室 小学生 ＜再掲＞	水泳の苦手な小学生を対象に、水泳に親しんでもらいながら、技術の向上を図るため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小学生	ラポールひ らかた 温水プール	6回	81人	継続で参加希望される方が多い	6回	84人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	80	水泳教室 一般 ＜再掲＞	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	15歳以上	ラポールひ らかた 温水プール	72回	1,744人	継続で参加希望される方が多い	44回	993人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－①	81	水泳教室 中・高齢者 ＜再掲＞	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	45歳以上	ラポールひ らかた 温水プール	63回	1,620人	継続で参加希望される方が多い	43回	1,129人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－①	82	水泳教室 高齢者 ＜再掲＞	体力の向上、健康増進のため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	65歳以上	ラポールひ らかた 温水プール	21回	327人	継続で参加希望される方が多い	7回	71人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－②	83	水泳教室 障害者(幼児)	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	幼児	ラポールひ らかた 温水プール	21回	194人	継続で参加希望される方が多い	15回	151人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	

福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－②	84	水泳教室 障害者（小・中・高校生）	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小・中・高 校生	ラポールひ らかた 温水プール	63回	765人	継続で参加希望される方が 多い	29回	379人	継続で参加希望される方が 多い	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－②	85	水泳教室 障害者（中学生以上）	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	中学生以上	ラポールひ らかた 温水プール	49回	767人	継続で参加希望される方が 多い	25回	398人	継続で参加希望される方が 多い	→	継続	
障害福祉室	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 3－(5)－②	86	障害者スポーツ講習会 ＜再掲＞	障害児・障害者のスポーツ振興とス ポーツを通じた交流を目的に障害者 スポーツの普及を図ります。	卓球、フライングディスク、 ポッチャ等を実施 （枚方障害者スポーツ連絡 会）	障害児・障 害者 と家族	市総合体育 館 伊加賀、 渚、サブリ 村野体育館 等	120回	1,899人	現状のまま継続し推進して いく	150回	2,190人	現状のまま継続し推進して いく	→	継続	
障害福祉室	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－②	87	ふれあいスポーツ交流会	知的障害者の社会参加や交流する機 会として開催	障害者当事者による実行 委員会形式でスポーツイベン トを実施 （枚方市社会福祉協議会）	障害者	市総合体育 館	1回	365人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	1回	362人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	→	継続	
みち・みどり室	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－④ 2－(3)－④	88	里山ウォーキング ＜再掲＞	おおさか環状自然歩道で里山 ウォーキングを開催し、子どもを含 めた多くの世代の市民に身近に存在 する里山のみどりを感じてもらうこ とで、東部地域の豊かな自然を守り、 里山保全の意識を向上すること を目指す。	「津田国見山おおさか環状自 然歩道」を野外活動センター まで歩く。野外活動センター では、まきで作るカレーライ スと太陽観望を体験。 （津田里山保全倶楽部）	枚方市民 （小学生以 下は保護者 同伴）	津田国見山 おおさか環 状自然歩道 → 野外活 動センター	1回	30人	平成27年度、28年度と初 秋（9月）の開催で企画し たが、運動会や各種行事と の兼ね合い、熱中症の問題 もあり、応募が思うように 伸びなかった。そのため、 平成29年度は春休みに実 施する予定。	1回	50人	平成27・28年度、初秋 （9月）開催は、運動会や 各種行事との兼ね合い、熱 中症の問題もあり、応募が 思うように伸びなかった。 そのため、平成29年度を 春休みに実施、キャンセル 待ちが出る盛況となった。	→	継続	
文化財課	1－(2)－① ※再掲 1－(2)－①	89	ふみんネット 北河内ブロック ＜再掲＞	北河内7市の歴史文化財を北河内市 域の市民に広く啓発・普及するた め。	北河内7市の文化財を歩きなが ら見て回る。	大阪府民	平成27年度 は、御殿山 駅～樟葉 駅。平成 28・29年 度は、枚方 市での実施 なし。	全3回中3回 とも他市で実 施（そのうち 1回は、文化 財を見て歩 く）。	46人	文化財を巡るだけでなく、 座学も取り入れた。課題と しては、歩く場合の参加者 の安全確保に注意を要す。	全3回中3回 とも他市で実 施（そのうち 1回は、文化 財を見て歩 く）。	82人	文化財を巡るだけでなく座 学も取り入れたが、ウォー キングの方が人気が高い傾 向があることがわかった。 枚方市が担当する場合は、 座学でなくウォーキングを 行いたい。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－②	90	スポーツ教室 （体育協会主催） ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施 （枚方体育協会）	市民	市内スポー ツ施設	①1回 ②1回 ③1回 ④4回	①116人 ②34人 ③62人 ④118人	①ジュニア陸上競技クリ ニック ②少林寺拳法教室 ③バドミントンスポーツ教 室 ④グラウンドゴルフ初心者 講習会を開催	①10回 ②1回 ③2回 ④5回	①110人 ②35人 ③60人 ④129人	①初心者ソフトテニス教室 ②バレーボールの応急処置 法とテーピング実技講習会 ③ドッジボール教室 ④インディアカ教室&審判 講習会・フレンドシップ大 会	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－②	91	朝活ストレッチ ＜再掲＞	ストレッチや軽い筋カトレーニング 等、朝一番にリフレッシュできる運 動を継続して実施し市民(高齢者)の 健康増進を図り、介護予防と健康寿 命の延伸を目的とする。	教室の実施 （枚方体育協会）	概ね65歳以 上の方	スタジオ AYA	4クール 全 40回	622人	高齢者等の介護予防や、働 き方改革からも注目される 「朝活」を実践。参加者か ら好評を得ている	全46回	743人	高齢者等の介護予防や、働 き方改革からも注目される 「朝活」を実践。参加者か ら好評を得ている	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－②	92	楽10体操 指導者講習会 指導者派遣事業 ＜再掲＞	「一人でも、誰とでも。かんたんに 10回で痛み改善」をコンセプトにし た楽10体操を実施。体操によって血 流アップを促し、からだの痛み（肩 こりや腰痛等）改善・市民の健康増 進を図る。体操の指導者を育成し、 指導者が各地域で出向くことで広く 体操を普及することを目指す。	楽10体操インストラクター養 成講座の実施・指導者派遣事 業の実施 （枚方体育協会）	概ね65歳以 上の方	総合体育 館、市内の 集会所や生 涯学習セン ター等	指導者講習： 1回 指導者派遣事 業：10団体 （回）	指導者講習 会：2人 指導者派遣事 業：274人	枚方体育協会考案のオリジ ナル健康体操。（特許取得 済）かんたんな10回の体 操で普及を目指す。	定期講習会： 177回 指導者講習： 4回 指導者派遣事 業：52団体 （回）	定期講習会： 3,170人 指導者講習 会：29人 指導者派遣事 業：520人	枚方体育協会考案のオリジ ナル健康体操。手軽さと目 的（肩こり改善・バランス 向上）が明確なため定期講 習会の参加者が増加中。	↗	見直し	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(7)－① 4－(8)	93	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップア スリートとふれあうことにより、青 少年の健全な育成、子どもたちのス ポーツに対する関心を高め、夢を育 む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニッ クアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のた め、引き続き体験教室を開 催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 V・プレミアリーグに所属 するパナソニック パン サーズと堺ブレイザーズを 招いた招待試合と、パナソ ニック パンサーズによる 体験教室を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－②	94	幼児げんき（3B）体操教室 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施 （ひらかたキングフィッ シャーズスポーツクラブ）	市民	渚市民体育 館 会議室	40回	300人	子育て期の親子によるリス ム体操。親子のスキンシッ プと母親の運動不足解消や リフレッシュに人気。	40回	254人	子育て期の親子によるリス ム体操。親子のスキンシッ プと母親の運動不足解消や リフレッシュに人気。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 1－(1)－② 1－(1)－④	95	ボディバランスチェック体験 ＜再掲＞	体のゆがみを知り自身で積極的に健 康づくりに取り組んでいた	ボディバランスチェック機器 による測定と運動アドバイス （枚方体育協会）	市民	市内体育館	通年	157人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	通年	100人	機器による測定結果をもと に有資格の職員がエクササ イズやストレッチのアドバ イスを行い好評。	→	継続	

スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－② 3－(6)－④	96	淀川河川公園ふれあいマラソン	障がいのある方もない方も、子供からお年寄りまで幅広い世代の多様な方々が同じスポーツやレクリエーションイベントに参加、交流する機会を提供し、ノーマライゼーションの理念の普及啓発を測り、地域活力の向上に貢献することを目的とする	障がいの有無を問わず、幅広い世代の方が参加できる短い距離の「ふれあいマラソン」、フライングディスクやバドミントン大会、車いす体験コーナーなど、どなたでも楽しめるレクリエーション・プログラムや飲食ブースの出店で賑わいあるイベントとなる事を目指す (枚方体育協会)	府下全域の方	淀川河川公園 枚方地区	1回	1,451人	障がいの有無を問わず、幅広い世代の方が参加できるイベントなので好評。	1回	859人	本来の期日に開催会場が使用できなかったため、振替開催になったので参加人数が減少。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 3－(5)－②	97	トリプルバドミントン交流会	バドミントンが初めての方も、うまくできる自信のない方も また、見学するだけの方も、どなたでも参加できる人と人とをむすぶ事を目的とする。	障害者・高齢者・健常者のトリプル・子ども・若者・シニアのトリプル・親子3世代のトリプル いろんな「トリプル」で楽しく交流する (枚方体育協会)	近隣	渚市民体育館	1回	80人	障がい者支援団体の活動をサポート。障がい者と健常者がスポーツを通じた交流の場を提供。	2回	214人	障がい者支援団体の活動をサポート。障がい者と健常者がスポーツを通じた交流の場を提供。	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－① ※再掲 2－(3)－① 2－(3)－④	98	枚方市自然学校かわせみ自然塾	市民に生涯学習の場と機会を提供し、アウトドアの楽しさや面白さを伝え、穂谷地区に残された、枚方市の自然を見つめ直すことによって、自然の大切さを知ってもらうこと。	1. キャンプ事業 2. 環境教育・体験学習事業 3. ネイチャーボランティア養成事業（指導者育成事業）4. 健康スポーツ事業の4つの部門（テーマ）に分け、計画的かつ効率的に事業展開しています。 (枚方体育協会、ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ)	市民	枚方市野外活動センターほか	63回	2,202人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	64回	2,408人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	→	継続	
取組の方向。総合型地域スポーツクラブと連携した成人向けスポーツ活動の推進																
スポーツ振興課	1－(2)－①	99	各種スポーツ教室	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ教室の実施 (枚方体育協会)	市民他	市内スポーツ施設	111回	2,652人	あらゆる世代を対象としたスポーツ教室を開催。子育て期の母親を対象とした保育付き教室や働く女性のための夜間教室など、ライフスタイルに応じた教室を用意し好評。	121回	2,136人	あらゆる世代を対象としたスポーツ教室を開催。子育て期の母親を対象とした保育付き教室や働く女性のための夜間教室など、ライフスタイルに応じた教室を用意し好評。	↗	見直し	

取組課題 1. 健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進

施策の方向（２）スポーツを通じた健康づくり

施策の基本目標、②スポーツを通じた介護予防活動の推進

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。介護予防講座等の実施																
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(2)－② 1－(1)－①	100	介護・福祉・健康講座 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	①からだほぐし体操、歌体操等の健康体操。（高齢者サポートセンター） ②体力測定とラジオ体操（高齢者サポートセンター）	60歳以上	枚方市総合福祉センター	①1回	①41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	①1回 ②1回	①26人 ②41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操や体力測定をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	→	継続	
地域包括ケア推進課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	101	介護予防普及啓発事業 【枚方体育協会委託事業】 ＜再掲＞	運動機能の向上等に関する講座を身近な地域で開催することにより、介護予防・健康の普及啓発を図り、運動の実施に向けた支援を行う。	単発：10回 （水中エクササイズ、スポーツ吹矢、ノルディックウォーキング、バランスボール運動、ソフトエアロビクス）	市民 65歳以上	市内生涯学習市民センター等	10回	194人	—	10回	164人	廃止 （「ひらかた元気くらわんか体操」事業を拡大し移行していくため30年度で廃止）	↘	廃止	廃止
取組の方向。老人クラブとの連携による健康づくりの推進																
取組の方向。ひらかた元気くらわんか体操等の普及																
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－①	102	ラジオ体操 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	1階ロビーにおいて、ひらかた体操・ラジオ体操。	市民	枚方市総合福祉センター	307回	5,874人	市民に広く知られたラジオ体操と枚方元気くらわんか体操を恒常的に行う事で、来館者の健康と福祉増進を図ることができた。	304回	4,852人	市民に広く知られたラジオ体操と枚方元気くらわんか体操を恒常的に行う事で、来館者の健康と福祉増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	103	「市民講座」 ガンバルーン体操 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ガンバルーン体操	市民	枚方市総合福祉センター	8回	112人	講師の指導のもと、体操の基本的な知識・技能を習得することにより参加者の心身の健康増進を図るとともに、参加者相互の交流を図ることができた。	—	—	廃止 （受講者ニーズにより平成29年度から廃止）	↘	廃止	廃止
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	104	「市民講座」 ハワイアンフラ ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ハワイアンフラ	市民	枚方市総合福祉センター	10回	230人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	10回	232人	講師の指導により、ハワイアンフラの技能の習得、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	105	「趣味の講座」 やさしいヨガ体操 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ヨガ体操	60歳以上	枚方市総合福祉センター、老人作業所	18回	341人	講師の指導により、ヨガ体操の体験及び技能を習得するとともに、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	10回	254人	講師の指導により、ヨガ体操の体験及び技能を習得するとともに、参加者相互の交流を通じて、心身の健康増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	106	「趣味の講座」 すっきりストレッチ& 健康講座 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	講師指導の下、ストレッチ体操等	60歳以上	枚方市総合福祉センター、老人作業所	18回	380人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて 参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	18回	358人	インストラクターの指導により、ストレッチ及び軽運動を通じて 参加者は楽しく健康増進を図ることができた。	→	継続	
長寿社会総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(2)－② 1－(1)－①	107	介護・福祉・健康講座 ＜再掲＞	高齢者の健康と福祉増進を図るため	①からだほぐし体操、歌体操等の健康体操。（高齢者サポートセンター） ②体力測定とラジオ体操（高齢者サポートセンター）	60歳以上	枚方市総合福祉センター	①1回	①41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	①1回 ②1回	①26人 ②41人	利用者アンケートで開催希望の多かった健康体操や体力測定をテーマとして、専門職員の協力を得て実施した。健康への理解・身体の高齢予防について学ぶことができ、受講者の関心の深さを把握することができた。	→	継続	
地域包括ケア推進課	1－(2)－② ※再掲 1－(2)－①	108	ひらかた元気くらわんか体操 ＜再掲＞	地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行う。	出前講座の実施、体力測定による評価、普及員講習会の実施、お試し講座、継続支援講座の開催、実践グループ交流会、スタート支援講座	市民、介護事業所	体育館、生涯学習市民センター、ラポール等	35回	299人	現状のまま推進していく。	63回	1,158人	現状のまま推進していく。	→	継続	
福祉総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	109	ヨガ教室 ＜再掲＞	初心者を対象に、ヨガを通して健康促進への意識を高めてもらうため。	NPO法人 日本YOGA連盟	18歳以上の市民	ラポールひらかた和室	8回	156人	継続で参加希望される方が多い	8回	151人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	

福祉総務課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	110	太極拳教室 ＜再掲＞	初心者を対象に、太極拳を通して健康促進への意識を高めてもらうため。	大阪武術太極拳連盟	18歳以上の市民	ラポールひらかた大研修室	8回	149人	継続で参加希望される方が多い	8回	138人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	111	朝活ストレッチ ＜再掲＞	ストレッチや軽い筋力トレーニング等、朝一番にリフレッシュできる運動を継続して実施し市民(高齢者)の健康増進を図り、介護予防と健康寿命の延伸を目的とする。	教室の実施 (枚方体育協会)	概ね65歳以上の方	スタジオAYA	4クール 全40回	622人	高齢者等の介護予防や、働き方改革からも注目される「朝活」を実践。参加者から好評を得ている	全46回	743人	高齢者等の介護予防や、働き方改革からも注目される「朝活」を実践。参加者から好評を得ている	→	継続	
スポーツ振興課	1－(2)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	112	楽10体操 指導者講習会 指導者派遣事業 ＜再掲＞	「一人でも、誰とでも。かんたんに10回で痛み改善」をコンセプトにした楽10体操を実施。体操によって血流アップを促し、からだの痛み(肩こりや腰痛等)改善・市民の健康増進を図る。体操の指導者を育成し、指導者が各地域で出向くことで広く体操を普及することを目指す。	楽10体操インストラクター養成講座の実施・指導者派遣事業の実施 (枚方体育協会)	概ね65歳以上の方	総合体育館、市内の集会所や生涯学習センター等	指導者講習：1回 指導者派遣事業：10団体(回)	指導者講習会：2人 指導者派遣事業：274人	枚方体育協会考案のオリジナル健康体操。(特許取得済)かんたん10回の体操で普及を目指す。	定期講習会：177回 指導者講習：4回 指導者派遣事業：52団体(回)	定期講習会：3,170人 指導者講習会：29人 指導者派遣事業：520人	枚方体育協会考案のオリジナル健康体操。手軽さと目的(肩こり改善・バランス向上)が明確なため定期講習会の参加者が増加中。	↗	見直し	

福祉総務課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	123	水泳教室 小学生 ＜再掲＞	水泳の苦手な小学生を対象に、水泳に親しんでもらいながら、技術の向上を図るため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小学生	ラポールひ らかた 温水プール	6回	81人	継続で参加希望される方が多い	6回	84人	継続で参加希望される方が多い	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－②	124	スポーツ教室 (体育協会主催) ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	市内スポーツ施設	①1回 ②1回 ③1回 ④4回	①116人 ②34人 ③62人 ④118人	①ジュニア陸上競技クリニック ②少林寺拳法教室 ③バドミントンスポーツ教室 ④グラウンドゴルフ初心者講習会を開催	①10回 ②1回 ③2回 ④5回	①110人 ②35人 ③60人 ④129人	①初心者ソフトテニス教室 ②バレーボールの応急処置法とテーピング実技講習会 ③ドッジボール教室 ④インディアカ教室&審判講習会・フレンドシップ大会	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(8)	125	ガンバ大阪によるサッカー教室 ＜再掲＞	サッカー通じた、市民スポーツ振興と青少年健全育成のため	Jリーグの公式観戦や市民カーニバルでのサッカー教室の開催	小学生	陸上競技場	—	—	—	1回	73人	市制施工70周年記念及びこども夢基金事業として、日本プロサッカーリーグ「Jリーグ」に加盟するガンバ大阪からOB選手2名とアカデミーコーチ3名を講師として招き、体験教室とトークショーを実施した。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(7)－① 4－(8)	126	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニックアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のため、引き続き体験教室を開催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、V・プレミアリーグに所属するパナソニック パンサーズと堺ブレイザーズを招いた招待試合と、パナソニック パンサーズによる体験教室を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(7)－① 4－(8)	127	FCティアモによるサッカー教室 ＜再掲＞	サッカーを通じた、市民のスポーツ振興と青少年の健全育成のため。	関西リーグの公式戦観戦やサッカー教室の開催。	幼児、小学生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業（サッカー）を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業（サッカー）を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(2)－① 2－(3)－① 2－(3)－④	128	枚方市自然学校かわせみ自然塾 ＜再掲＞	市民に生涯学習の場と機会を提供し、アウトドアの楽しさや面白さを伝え、穂谷地区に残された、枚方市の自然を見つめ直すことによって、自然の大切さを知ってもらうこと。	1. キャンプ事業 2. 環境教育・体験学習事業 3. ネイチャーボランティア養成事業（指導者育成事業） 4. 健康スポーツ事業の4つの部門（テーマ）に分け、計画的かつ効率的に事業展開しています。 (枚方体育協会、ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ)	市民	枚方市野外活動センターほか	63回	2,202人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	64回	2,408人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 2－(3)－②	129	スポーツ少年団活動支援事業	スポーツ少年団活動をより活発にさせることによって、少年にスポーツに接する機会を与え、より多くのスポーツを通じ身体的・精神的両面の健全育成に寄与すること。	スポーツ少年団各団体の登録団員・指導者数を増やすことで、少年スポーツ活動の促進を図る。	スポーツ少年団（団員、指導者）	—	通年	登録者2,074人	引き続き、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	通年	登録者1,784人 指導者409 団員1,375	59団体から団員1,709人、指導者423人の登録があり、各大会運営等の支援を行った。引き続き、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	→	継続	
取組の方向、 トップアスリートとの交流の機会づくり																
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－② 4－(8)	130	ひらかたラグビーカーニバル ＜再掲＞	市民スポーツの振興を図り、健康維持・体力増進を図るため。	スポーツ教室、交流試合等 (枚方体育協会)	市民	陸上競技場	1回	164人	枚方市こども夢基金活用事業と併せて開催。トップリーグチームの招待試合やW杯戦士によるトークショーを実施。	1回	537人	トップリーグ等による講習会をはじめ、中学対抗戦、高校招待試合、7人制大会など「ラグビーのまち・ひらかた」を象徴するイベントとして好評。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－② 4－(8)	131	トップアスリートとのふれあい事業 ＜再掲＞	トップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	スポーツ教室、講演会等 (枚方体育協会)	市民	総合スポーツセンター等	2回	449人	①ジュニア柔道教室 講師：篠原信一・野村忠宏 ②ジュニアラグビー講習会 講師：東芝ブレイブルーパス・近鉄ライナーズ	2回	1,073人	①バスケットボールカーニバル 講師：大阪エヴェッサ ②スポーツキッズスクール 講師：ガンバ大阪、パナソニックパンサーズ	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(8)	132	ガンバ大阪によるサッカー教室 ＜再掲＞	サッカー通じた、市民スポーツ振興と青少年健全育成のため	Jリーグの公式観戦や市民カーニバルでのサッカー教室の開催	小学生	陸上競技場	—	—	—	1回	73人	市制施工70周年記念及びこども夢基金事業として、日本プロサッカーリーグ「Jリーグ」に加盟するガンバ大阪からOB選手2名とアカデミーコーチ3名を講師として招き、体験教室とトークショーを実施した。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	2－(3)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(7)－① 4－(8)	133	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニックアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のため、引き続き体験教室を開催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、V・プレミアリーグに所属するパナソニック パンサーズと堺ブレイザーズを招いた招待試合と、パナソニック パンサーズによる体験教室を実施した。	→	継続	

取組課題2. 子どものスポーツ活動の充実

施策の方向（3）子どもがスポーツを楽しむための条件整備

施策の基本目標. ②子どもを対象としたスポーツ活動の充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。 体育協会やスポーツ推進委員等の関係団体と連携した幼児や小学生対象のスポーツ教室などの開催支援																
子ども青少年政 策課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－①	135	宮嶋泰子氏講演会「スポーツ を通じて子どもはどう育つのか」 ＜再掲＞	子ども・若者が様々な課題に向き合 うにあたり、本人または周囲の立場 にある方々に対し、解決に必要な力 を身につけるきっかけづくりとする ことを目的とする。	枚方市青少年育成指導員連絡 協議会との共催により、「ス ポーツを通じて子どもはどう 育つのか」をテーマにスポー ツキャスター・宮嶋泰子氏に よる講演会を開催。	市民等	メセナひら かた会館 多目的ホー ル	—	—	—	1回	96人	子どもとスポーツの関わり 方、人生におけるスポーツ の役割など、スポーツに取 り組む本人だけでなく、子 育てやスポーツ指導にあた る人にとっても有益な内容 となった。	↘	完了	【新規】
教育指導課	2－(3)－②	136	小学校陸上競技大会	市内小学校の児童がスポーツをする 喜びを感じ、競技を通して交流を図 るとともに、児童の体力の向上を図 る。	小学生陸上競技大会 種目：100m走、800m走、 400mリレー、走り高跳び、 走り幅跳び 参加校：46校（市立小学校 45校、関西創価小学校）	小学生5年 生・6年生	枚方市立陸 上競技場	1回	参加児童 1,460人	競技や交流を通じてのス ポーツの振興、児童の体力 の向上を図るための取り組 みとして定着している。	1回	参加児童 1,427人	第20回記念大会・市制施 行70周年記念事業として 実施した。	→	継続	
教育指導課	2－(3)－②	137	小学生駅伝競走大会	市内小学校の児童がスポーツをする 喜びを感じ、競技を通して交流を図 るとともに、児童の体力の向上を図 る。	小学生駅伝競走大会 コース：水辺公園周回 (9,500m) 参加校：市立小学校45校	小学生5年 生・6年生	淀川河川公 園枚方地区	1回	参加児童 411人	競技や交流を通じてのス ポーツの振興、児童の体力 の向上を図るための取り組 みとして定着している。	1回	参加児童 422人	市制施行70周年記念事業 として実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－④ 2－(3)－①	138	市民スポーツカーニバル ＜再掲＞	市民の体力向上及び健康増進を図 り、生涯スポーツの普及・振興及び 市民相互の交流と親睦を促進するた め。	体力測定、ニュースポーツ体 験コーナー等 （枚方体育協会、枚方市ス ポーツ推進委員協議会等）	市民	総合スポー ツセン ター、渚市 民体育館、 伊加賀ス ポーツセン ター	1回	2,723人	参加者からは満足した声が 聞かれ、ニュースポーツ体 験コーナーが好評であっ た。	1回	1,727人	平成29年度は初めてキン ボールや軽体操、ニュース ポーツの体験会を実施し た。例年実施している総合 スポーツセンターでは、市 民スポーツカーニバルフロ グラムの1つとして、トッ プアスリートとのふれあい 事業（サッカー・バレー ボール体験教室、バレー ボールVリーグ招待試合） を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 4－(8)	139	ガンバ大阪によるサッカー 教室 ＜再掲＞	サッカー通じた、市民スポーツ 振興と青少年健全育成のため	Jリーグの公式観戦や市民 カーニバルでのサッカー 教室の開催	小学生	陸上競技場	—	—	—	1回	73人		↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 4－(8)	140	ひらかたラグビーカーニバル ＜再掲＞	市民スポーツの振興を図り、健康維 持・体力増進を図るため。	スポーツ教室、交流試合等 （枚方体育協会）	市民	陸上競技場	1回	164人	枚方市こども夢基金活用事 業と併せて開催。トップ リーグチームの招待試合や W杯戦士によるトーク ショーを実施。	1回	537人	トップリーガー等による講 習会をはじめ、中学対抗 戦、高校招待試合、7人制 大会など「ラグビーのま ち・ひらかた」を象徴する イベントとして好評。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 4－(8)	141	トップアスリートとのふれあ い事業 ＜再掲＞	トップアスリートとふれあうことに より、青少年の健全な育成、子ども たちのスポーツに対する関心を高め 、夢を育む機会をつくる。	スポーツ教室、講演会等 （枚方体育協会）	市民	総合スポー ツセンター 等	2回	449人	①ジュニア柔道教室 講師：篠原信一・野村忠宏 ②ジュニアラグビー講習会 講師：東芝ブレイブルーパ ス・近鉄ライナーズ	2回	1,073人	①バスケットボールカーニ バル 講師：大阪エヴェッサ ②スポーツキッズスクール 講師：ガンバ大阪、パナソ ニックパンサーズ	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－① 4－(7)－① 4－(8)	142	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップア スリートとふれあうことにより、青 少年の健全な育成、子どもたちのス ポーツに対する関心を高め、夢を育 む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニッ クアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のた め、引き続き体験教室を開 催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 V・プレミアリーグに所属 するパナソニック パン サーズと堺ブレイザーズを 招いた招待試合と、パナソ ニック パンサーズによる 体験教室を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 3－(5)－② 4－(7)－① 4－(8)	143	FCティアモによるサッカー教 室 ＜再掲＞	サッカーを通じた、市民のスポーツ 振興と青少年の健全育成のため。	関西リーグの公式戦観戦や サッカー教室の開催。	幼児、小、 中、高校生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－①	144	幼児げんき（3B）体操教室 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施 （ひらかたキングフィッ シャーズスポーツクラブ）	市民	渚市民体育 館 会議室	40回	300人	子育て期の親子によるリス ム体操。親子のスキンシッ プと母親の運動不足解消や リフレッシュに人気。	40回	254人	子育て期の親子によるリス ム体操。親子のスキンシッ プと母親の運動不足解消や リフレッシュに人気。	→	継続	

スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 4－(7)－①	145	スポーツ少年団活動支援	枚方市スポーツ少年団の活動を支援し、青少年の健全な育成に寄与する。	補助金の交付	—	—	1回	統計無し	引き続き、対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	1回	統計無し	各大会運営等の支援を行った。引き続き、対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	146	総合型地域スポーツクラブによるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (ひらかたキングフィッツァーズスポーツクラブ)	市民他	市内スポーツ施設	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,145人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,508人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	↗	見直し	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	147	枚方体育協会加盟団体等によるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民他	市内スポーツ施設	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,624人	枚方体育協会加盟の28団体中、23団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,995人	枚方体育協会加盟の28団体中、23団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	↗	見直し	

取組の方向。地域において子どもがスポーツ活動を行うことができる環境づくり

子ども青少年政策課	2－(3)－②	148	枚方子どもいきいき広場事業	スポーツや工作、音楽鑑賞、伝承遊び等の活動を通じて、これからの時代を担う子どもたちの「生きる力」を育てていくことを目的とする。	土曜日の学校休業日を基本に各小学校で実施団体が取り組む児童健全育成事業に対して、市が支援・助成を行っている。各実施団体が活動内容を企画しており、スポーツの分野においても、野球やサッカー等の球技のほか、講師を招き「走り方教室」を実施するなど幅広いプログラムが展開されている。	各小学校に在籍または校区に住む小学生	各小学校	1,511回	65,662人	グラウンドゴルフやカー、カーリンコンなど特色あるスポーツを実施している団体もあり、児童が様々なスポーツを体験する貴重な機会となった。	1,517回	60,965人	グラウンドゴルフやカー、カーリンコンなど特色あるスポーツを実施している団体もあり、児童が様々なスポーツを体験する貴重な機会となった。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 2－(3)－①	149	スポーツ少年団活動支援事業 ＜再掲＞	スポーツ少年団活動をより活発にさせることによって、少年にスポーツに接する機会を与え、より多くのスポーツを通じ身体的・精神的両面の健全育成に寄与すること。	スポーツ少年団各団体の登録団員・指導者数を増やすことで、少年スポーツ活動の促進を図る。	スポーツ少年団（団員、指導者）	—	通年	登録者2,074人	引き続き、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	通年	登録者1,784人 指導者409 団員1,375	59団体から団員1,709人、指導者423人の登録があり、各大会運営等の支援を行った。引き続き、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	150	総合型地域スポーツクラブによるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (ひらかたキングフィッツァーズスポーツクラブ)	市民他	市内スポーツ施設	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,145人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,508人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	↗	見直し	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	151	枚方体育協会加盟団体等によるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民他	市内スポーツ施設	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,624人	枚方体育協会加盟の28団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,995人	枚方体育協会加盟の28団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	↗	見直し	

取組の方向。中・高校生や若者が男女の区別なく参加し、継続できるスポーツの機会提供

スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－①	152	スポーツ教室 (体育協会主催) ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	市内スポーツ施設	①1回 ②1回 ③1回 ④4回	①116人 ②34人 ③62人 ④118人	①ジュニア陸上競技クリニック ②少林寺拳法教室 ③バドミントンスポーツ教室 ④グラウンドゴルフ初心者講習会を開催	①10回 ②1回 ③2回 ④5回	①110人 ②35人 ③60人 ④129人	①初心者ソフトテニス教室 ②バレーボールの応急処置法とテーピング実技講習会 ③ドッジボール教室 ④インディアカ教室&審判講習会・フрендシップ大会	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	153	総合型地域スポーツクラブによるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (ひらかたキングフィッツァーズスポーツクラブ)	市民他	市内スポーツ施設	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,145人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	定期活動11種目 スクール活動10種目	HKSC 38,508人	枚方市唯一の総合型クラブを枚方体育協会が運営。会員数は約700名。陸上競技やバレーボールのスクールチームは全国大会等でも活躍。	↗	見直し	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－② 2－(3)－②	154	枚方体育協会加盟団体等によるスポーツ教室の開催 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、スポーツに関するあらゆる目的の人が、スポーツ・運動を楽しめる場を提供し、地域振興とスポーツの普及・振興及び、市民の健康増進等、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	クラブ活動・スポーツ大会や教室、講習会の実施 (枚方体育協会)	市民他	市内スポーツ施設	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,624人	枚方体育協会加盟の28団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	加盟団体23団体（スポーツ振興特別事業のみ）	加盟団体 2,995人	枚方体育協会加盟の28団体が各種目の専門性を活かし、技術力向上教室、指導者講習会、審判講習会など種目毎のスポーツ推進を展開。	↗	見直し	
スポーツ振興課	2－(3)－②	155	枚方市長杯枚方市高等学校バレーボール選手権大会	高校生が目的をもって運動やスポーツに取り組み、継続できるスポーツの機会提供のため。	市内の高校を集めた競技大会の開催。	高校生	総合スポーツセンター	1回	321人	市内高校バレーボール大会を実施し、同競技の振興と青少年の健全育成を図った。	1回	394人	市内高校バレーボール大会を実施し、同競技の振興と青少年の健全育成を図った。	→	継続	

取組課題2. 子どものスポーツ活動の充実

施策の方向（3）子どもがスポーツを楽しむための条件整備

施策の基本目標. ③幼稚園・保育所（園）、認定こども園、小・中学校等における体力向上の取組の推進

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。幼稚園・保育所（園）、小・中学校等における体力向上の取組																
教育指導課	2－(3)－③	156	各学校の体力向上推進計画に基づく体力向上	市立全小中学校において、「体力向上推進計画」を作成し、その内容をふまえた指導を行うことで、体育や部活動の時間を通して子どもたちの体力増進を図る。	各学校が作成した「体力向上推進計画」に基づき、児童・生徒の実情に応じて、体育や部活動の時間を通した体力向上の取り組みを進める。	小中学生	各学校	統計なし	「体力向上推進計画」を作成した学校数 64校	「体力向上推進計画」に基づき、全小中学校で体育や部活動の時間を通した体力向上の取り組みを進めた。	統計なし	「体力向上推進計画」を作成した学校数 64校	全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、各小中学校でその結果を踏まえた体力向上推進計画を作成し、体力向上に向けた取り組みを推進した。	→	継続	—
教育指導課	2－(3)－③	157	小学校水泳教室	全小学校で夏期休業中に「水泳教室」を実施し、児童の泳力向上と体力向上を図る。	枚方市水泳進級表等を活用しながら、児童一人が目標を持って取り組める「水泳教室」を実施する。	小学生	各小学校	—	—	—	延べ437回	参加者数の統計なし	全小学校で「水泳教室」を実施し、児童の泳力向上と体力向上を図った。	→	継続	【新規】

取組課題2．子どものスポーツ活動の充実

施策の方向（3）子どもがスポーツを楽しむための条件整備

施策の基本目標．④野外活動センターにおける青少年の健全育成

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。子どもたちが自然とふれあえる野外教室の充実																
みち・みどり室	2－(3)－④ ※再掲 1－(1)－④ 1－(2)－①	158	里山ウォーキング ＜再掲＞	おおさか環状自然歩道で里山ウォーキングを開催し、子どもを含めた多くの世代の市民に身近に存在する里山のみどりを感じてもらうことで、東部地域の豊かな自然を守り、里山保全の意識を向上することを目指す。	「津田国見山おおさか環状自然歩道」を野外活動センターまで歩く。野外活動センターでは、まきで作るカレーライスと太陽観望を体験。 (津田里山保全倶楽部)	市民（小学生以下は保護者同伴）	津田国見山 おおさか環状自然歩道 → 野外活動センター	1回	30人	平成27年度、28年度と初秋（9月）の開催で企画したが、運動会や各種行事との兼ね合い、熱中症の問題もあり、応募が思うように伸びなかった。そのため、平成29年度は春休みに実施する予定。	1回	50人	平成27・28年度、初秋（9月）開催は、運動会や各種行事との兼ね合い、熱中症の問題もあり、応募が思うように伸びなかった。そのため、平成29年度を春休みに実施、キャンセル待ちが出る盛況となった。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－④ ※再掲 1－(2)－① 2－(3)－①	159	枚方市自然学校かわせみ自然塾 ＜再掲＞	市民に生涯学習の場と機会を提供し、アウトドアの楽しさや面白さを伝え、穂谷地区に残された、枚方市の自然を見つめ直すことによって、自然の大切さを知ってもらうこと。	1. キャンプ事業 2. 環境教育・体験学習事業 3. ネイチャーボランティア養成事業（指導者育成事業）4. 健康スポーツ事業の4つの部門（テーマ）に分け、計画的かつ効率的に事業展開しています。 (枚方体育協会、ひらかたキングフィッシャーススポーツクラブ)	市民	枚方市野外活動センターほか	63回	2,202人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	64回	2,408人	枚方市の自然を生かしたプログラムを年間を通じて実施。体験型教室の実施以外にも学生やシニアボランティアの育成などにも活用している。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－④	160	学校キャンプ支援事業	野外活動を通じて子どもたちの生きる力を育むため、学校利用の促進を図るとともに、自然学習や活動プログラムの拡充を図る。	野外活動プログラムの提供、施設までの交通手段の支援。	市内小中学生	野外活動センター	延べ 小学校28校 中学校3校	小学校2,510人 中学校369人	利用促進のため「学校キャンプ支援事業」を実施し、事業の1つとして、送迎用バス借上げを行った。引き続き支援事業を継続して実施する。	延べ 小学校26校 中学校3校	小学校2,333人 中学校447人	利用促進のため「学校キャンプ支援事業」を実施し、事業の1つとして、送迎用バス借上げを行った。引き続き支援事業を継続して実施する。	→	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－④	161	野外活動センター維持管理事業	小・中学校の校外学習や市民の健康体力づくり等、豊かな市民生活をおくる場としてセンターの活性化を図り、青少年の健全育成を図る。	運営事業委託 (枚方体育協会)	—	野外活動センター	通年	統計無し	引き続き、センター活性化等を図っていく。	通年	統計無し	引き続き、センター活性化等を図っていく。	→	継続	

取組課題2. 子どものスポーツ活動の充実

施策の方向（3）子どもがスポーツを楽しむための条件整備

施策の基本目標. ⑤学校部活動の充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。学校体育施設の適切な維持管理																
取組の方向。既存の体育指導法の研修内容の充実、各種指導者研修会等に関する情報提供																
スポーツ振興課	2－(3)－⑤ ※再掲 1－(1)－③ 4－(7)－② 4－(7)－③ 4－(7)－④	162	インストラクター・ボランティア基礎養成講座 フォローアップ研修 ＜再掲＞	スポーツ指導やスポーツボランティアを行う上で知っておきたい基礎知識（コーチング論・ボランティア論・スポーツ栄養など）を提供し、新しい指導者の育成と既存指導者に対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 （枚方体育協会）	市民	渚市民体育館	3回	37人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	3回	101人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。		見直し	
取組の方向。部活動外部指導者の派遣																
教育指導課	2－(3)－⑤ ※再掲 1－(1)－③ 4－(7)－②	163	枚方市立中学校部活動指導協力者派遣事業 ＜再掲＞	部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。	部活動の活性化と充実のため、各中学校の実態やニーズに合わせて、効果的に部活動指導協力者の活用を図る。	市内中学生	市立中学校	派遣回数 5,677回	派遣者数 105人	中学校に対する派遣回数上限を増やしたため、指導協力者の派遣回数が増加し、効果的な活用となった。	派遣回数 5,873回	派遣者数 104人	各中学校で部活動指導協力者を効果的に活用し、指導協力者の派遣回数が増加した。		見直し	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（４）地域スポーツの充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。 地域の実情に応じた市民参加型スポーツ活動の推進																
市民活動課	3ー(4)	164	校区コミュニティ活動補助金 交付事業	地域において行われるコミュニティ活動 を支援し、安全で魅力あるまち づくりの推進及び地域住民の連携の 促進を図る。	区民体育祭 (校区コミュニティ協議会)	市民	市内の小学 校	30 (校区) ※事業報告書 より集計	統計無し	現状のまま継続し推進して いく	22 (校区) ※事業報告書 より集計 ※雨天中止を 除く	統計なし	現状のまま継続し推進して いく	➡	継続	
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 1ー(1)ー③ 1ー(2)ー③	165	スポーツ推進委員関係事務 ＜再掲＞	市内45小学校区にスポーツ推進委員 を委嘱し、社会体育の普及・振興を 図り、地域社会の充実と発展を期す ること。	スポーツ基本法に基づき委嘱 されたスポーツ推進委員が地 域住民のスポーツに関して指 導助言を行い、生涯スポーツ の普及振興を図っていく。	市民	市内各校区	通年	統計無し	引き続きスポーツ推進委員 活動の活性化を図る。	通年	統計無し	研修には延べ42人、その 他イベント等には延べ 142人が参加した。引き 続きスポーツ推進委員活動 の活性化を図る。	➡	継続	
取組の方向。 スポーツ推進委員の地域におけるスポーツ活動への支援の充実																
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	166	ニュースポーツの普及、啓発	子どもから高齢者まで、地域住民が 主体的に参加・参画するスポーツイ ベントの機会を充実し、スポーツを 通じた交流の場づくりを支援する。	市民スポーツカーニバル等で の体験会の実施。	市民	総合スポー ツセン ター、渚市 民体育館、 伊加賀ス ポーツセン ター等	1回	200人	引き続き、スポーツカーニ バル等で体験会を実施し、 地域住民へスポーツイベン トの参加機会を提供してい く。	1回	169人	引き続き、スポーツカーニ バル等で体験会を実施し、 地域住民へスポーツイベン トの参加機会を提供してい く。	➡	継続	
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	167	グラウンド・ゴルフ備品の貸 出	地域において行われるスポーツ活動 を支援するため。	スポーツ推進委員で所有して いるグラウンド・ゴルフの備 品を地域のスポーツ活動に使用 するため貸出する。	市民	市内	15回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	21回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	168	ニュースポーツ備品の貸出	地域において行われるスポーツ活動 を支援するため。	スポーツ推進委員で所有して いるニュースポーツの備品を 地域のスポーツ活動に使用す るため貸出する。	市民	市内	11回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	13回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	➡	継続	
取組の方向。 ニュースポーツの研究・開発																
取組の方向。 ニュースポーツの紹介・普及の推進																
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	169	ニュースポーツの普及、啓発 ＜再掲＞	子どもから高齢者まで、地域住民が 主体的に参加・参画するスポーツイ ベントの機会を充実し、スポーツを 通じた交流の場づくりを支援する。	市民スポーツカーニバル等で の体験会の実施。	市民	総合スポー ツセン ター、渚市 民体育館、 伊加賀ス ポーツセン ター等	1回	200人	引き続き、スポーツカーニ バル等で体験会を実施し、 地域住民へスポーツイベン トの参加機会を提供してい く。	1回	169人	引き続き、スポーツカーニ バル等で体験会を実施し、 地域住民へスポーツイベン トの参加機会を提供してい く。	➡	継続	
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	170	グラウンド・ゴルフ備品の貸 出 ＜再掲＞	地域において行われるスポーツ活動 を支援するため。	スポーツ推進委員で所有して いるグラウンド・ゴルフの備 品を地域のスポーツ活動に使用 するため貸出する。	市民	市内	15回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	21回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	3ー(4) ※再掲 3ー(4)	171	ニュースポーツ備品の貸出 ＜再掲＞	地域において行われるスポーツ活動 を支援するため。	スポーツ推進委員で所有して いるニュースポーツの備品を 地域のスポーツ活動に使用す るため貸出する。	市民	市内	11回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	13回	統計無し	引き続き、地域のスポーツ 活動を支援するため、備品 等貸し出しを行っていく。	➡	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（5）障害者スポーツの促進

施策の基本目標. ①障害者のスポーツ活動への支援の充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 （連携団体等）	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。 障害者のスポーツ大会などへの参加支援																
障害福祉室	3－(5)－① ※再掲 3－(5)－②	172	交通手段の支援	障害者スポーツ大会出場に係る移動手段の確保	リフト付福祉バスを利用した送迎 ・大阪府障害者スポーツ大会 陸上競技／卓球／水泳競技 ・京阪ブロックスポーツレクリエーション大会	大会出場者	万博記念公園競技場等	3回	約60人	継続で参加希望される方が多い	3回	約60人	継続で参加希望される方が多い	➡	継続	
取組の方向。 障害者のスポーツの指導者育成																
取組の方向。 障害者のスポーツ環境の整備																
みち・みどり室	3－(5)－① ※再掲 3－(6)－① 3－(6)－②	173	都市公園有料施設管理事業	枚方市のスポーツ推進のため、体制及び環境整備を行う。	（公財）枚方体育協会・木幸SP共同企業体を指定管理者として選定。	—	王仁公園 中の池公園 香里ヶ丘中央公園	通年	統計無し	—	通年	統計無し	指定管理者による障害者スポーツ活動を促進するため、ユニバーサルプログラムを実施した。	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(5)－① ※再掲 3－(6)－① 3－(6)－②	174	総合スポーツセンター管理事業	市民がスポーツに親しむ場としての環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者として選定。	—	総合スポーツセンター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(5)－① ※再掲 3－(6)－① 3－(6)－②	175	渚市民体育館管理事業	市民がスポーツに親しむ場としての環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者として選定。	—	渚市民体育館	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(5)－① ※再掲 3－(6)－① 3－(6)－②	176	伊加賀スポーツセンター管理事業	市民がスポーツに親しむ場としての環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者として選定。	—	伊加賀スポーツセンター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね良好で、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(5)－① ※再掲 3－(6)－① 3－(6)－②	177	サブリ村野スポーツセンター管理事業	市民がスポーツに親しむ場としての環境整備を進める。	ひらかた支援活動NPOセンターへ委託。	—	サブリ村野スポーツセンター	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	➡	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（5）障害者スポーツの促進

施策の基本目標. ②障害者のスポーツ・レクリエーション活動の充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 （連携団体等）	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 （延べ数）	評価	実施回数	参加者数 （延べ数）	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。 障害児を対象としたスポーツ教室の開催																
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	178	水泳教室 障害者（幼児） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	幼児	ラポールひ らかた 温水プール	21回	194人	継続で参加希望される方が 多い	15回	151人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	179	水泳教室 障害者（小・中・高校生） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小・中・高 校生	ラポールひ らかた 温水プール	63回	765人	継続で参加希望される方が 多い	29回	379人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	180	水泳教室 障害者（中学生以上） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	中学生以上	ラポールひ らかた 温水プール	49回	767人	継続で参加希望される方が 多い	25回	398人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
障害福祉室	3－(5)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 3－(5)－②	181	障害者スポーツ講習会 ＜再掲＞	障害児・障害者のスポーツ振興とス ポーツを通じた交流を目的に障害者 スポーツの普及を図ります。	卓球、フライングディスク、 ボッチャ等を実施 （枚方障害者スポーツ連絡 会）	障害児・障 害者 と家族	市総合体育 館 伊加賀、 港、サブリ 村野体育館 等	120回	1,899人	現状のまま継続し推進して いく	150回	2,190人	現状のまま継続し推進して いく	➡	継続	
障害福祉室	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	182	ふれあいスポーツ交流会 ＜再掲＞	知的障害者の社会参加や交流する機 会として開催	障害者当事者による実行 委員会形式でスポーツイベン トを実施 （枚方市社会福祉協議会）	障害者	市総合体育 館	1回	365人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	1回	362人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(5)－② ※再掲 3－(5)－②	183	車いすテニス教室	子どもから高齢者まで、スポーツに 関するあらゆる目的の人が、スポー ツ・運動を楽しめる場を提供し、地 域振興とスポーツの普及・振興及 び、市民の健康増進等、社会全体の 利益の増進に寄与することを目的と する。	クラブ活動・スポーツ大会や 教室、講習会の実施	市民	市内スポー ツ施設	36回	179人	スポーツ振興特別事業で実 施	36回	173人	現状のまま継続し推進して いく	➡	継続	
スポーツ振興課	2－(3)－② ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 3－(5)－② 4－(7)－① 4－(8)	184	FCティアモによるサッカー教 室 ＜再掲＞	サッカーを通じた、市民のスポーツ 振興と青少年の健全育成のため。	関西リーグの公式戦観戦や サッカー教室の開催。	幼児、小、 中、高校生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	➡	継続	
取組の方向。 障害者のスポーツ体験会の開催																
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	185	水泳教室 障害者（幼児） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	幼児	ラポールひ らかた 温水プール	21回	194人	継続で参加希望される方が 多い	15回	151人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	186	水泳教室 障害者（小・中・高校生） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	小・中・高 校生	ラポールひ らかた 温水プール	63回	765人	継続で参加希望される方が 多い	29回	379人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
福祉総務課	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	187	水泳教室 障害者（中学生以上） ＜再掲＞	社会性の向上や、社会的自立を目指すため。	ラポールひらかた温水プール 管理運営委託業者	中学生以上	ラポールひ らかた 温水プール	49回	767人	継続で参加希望される方が 多い	25回	398人	継続で参加希望される方が 多い	➡	継続	
障害福祉室	3－(5)－② ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 3－(5)－②	188	障害者スポーツ講習会 ＜再掲＞	障害児・障害者のスポーツ振興とス ポーツを通じた交流を目的に障害者 スポーツの普及を図ります。	卓球、フライングディスク、 ボッチャ等を実施 （枚方障害者スポーツ連絡 会）	障害児・障 害者 と家族	市総合体育 館 伊加賀、 港、サブリ 村野体育館 等	120回	1,899人	現状のまま継続し推進して いく	150回	2,190人	現状のまま継続し推進して いく	➡	継続	
障害福祉室	3－(5)－② ※再掲 1－(2)－① 3－(5)－②	189	ふれあいスポーツ交流会 ＜再掲＞	知的障害者の社会参加や交流する機 会として開催	障害者当事者による実行 委員会形式でスポーツイベン トを実施 （枚方市社会福祉協議会）	障害者	市総合体育 館	1回	365人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	1回	362人	参加者の高齢化が課題。障 害児の参加数が少ない。	➡	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（6）スポーツ資源の充実と活用

施策の基本目標. ①スポーツ施設の整備充実

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。スポーツ活動に適した施設・設備の整備・充実																
みち・みどり室	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	196	都市公園有料施設管理事業 ＜再掲＞	枚方市のスポーツ推進のため、体制 及び環境整備を行う。	(公財)枚方体育協会・木幸 SP共同企業体を指定管理者 として選定。	—	王仁公園 中の池公園 香里ヶ丘中 央公園	通年	統計無し	王仁公園プールの幼児プー ル・造波プールの改修によ り施設の整備を行った。	通年	統計無し	王仁公園のテニスコート (4面)の全面改修により 施設の整備を行った。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	197	総合スポーツセンター管理事 業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	総合スポー ツセンター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	198	渚市民体育館管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	渚市民体育 館	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	199	伊加賀スポーツセンター管理 事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	伊加賀ス ポーツセン ター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	200	サブリ村野スポーツセンター 管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	ひらかた支援活動NPOセン ターへ委託。	—	サブリ村野 スポーツセン ター	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	→	継続	
みち・みどり室	3－(6)－① ※再掲 3－(6)－②	201	東部公園野球場管理事業 (ナイター照明設備整備工 事)	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会へ委託。	—	東部公園野 球場	—	統計無し	ナイター照明設備整備工事 の実施設計を行った。	—	統計無し	ナイター照明設備整備工事 に着手し、年度末に完成し た。	↘	完了	【新規】
取組の方向。スポーツ施設の適切な管理・運営																
みち・みどり室	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	202	都市公園有料施設管理事業 ＜再掲＞	枚方市のスポーツ推進のため、体制 及び環境整備を行う。	(公財)枚方体育協会・木幸 SP共同企業体を指定管理者 として選定。	—	王仁公園 中の池公園 香里ヶ丘中 央公園	通年	統計無し	王仁公園プールの幼児プー ル・造波プールの改修によ り施設の整備を行った。	通年	統計無し	王仁公園のテニスコート (4面)の全面改修により 施設の整備を行った。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	203	総合スポーツセンター管理事 業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	総合スポー ツセンター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	204	渚市民体育館管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	渚市民体育 館	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	205	伊加賀スポーツセンター管理 事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	伊加賀ス ポーツセン ター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－① ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－① 3－(6)－②	206	サブリ村野スポーツセンター 管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	ひらかた支援活動NPOセン ターへ委託。	—	サブリ村野 スポーツセン ター	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－①	207	東部公園野球場管理事業	野球場の不足に対応し、市民のス ポーツ活動を支援する。	硬式野球ができる野球場の整 備や施設維持を行い、管理運 営に必要な備品を整備する	—	東部公園野 球場	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	→	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（6）スポーツ資源の充実と活用

施策の基本目標. ②効率的なスポーツ施設の運営と利便性の向上

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。スポーツ施設の利便性の向上																
みち・みどり室	3－(6)－② ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－①	208	都市公園有料施設管理事業 ＜再掲＞	枚方市のスポーツ推進のため、体制 及び環境整備を行う。	(公財)枚方体育協会・木幸 SP共同企業体を指定管理者 として選定。	—	王仁公園 中の池公園 香里ヶ丘中 央公園	通年	統計無し	王仁公園プールの幼児プー ル・造波プールの改修によ り施設の利便性が向上し た。	通年	統計無し	王仁公園のテニスコート (4面)の全面改修により 施設の利便性が向上した。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－② ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－①	209	総合スポーツセンター管理事 業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	総合スポー ツセンター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－② ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－①	210	渚市民体育館管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	渚市民体育 館	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－② ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－①	211	伊加賀スポーツセンター管理 事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会を指定管理者と して選定。	—	伊加賀ス ポーツセン ター	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	通年	統計無し	施設の管理運営業務が概ね 良好で、適時モニタリング を実施し、必要に応じて改 善等の指示を行っていく。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－② ※再掲 3－(5)－① 3－(6)－①	212	サブリ村野スポーツセンター 管理事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	ひらかた支援活動NPOセン ターへ委託。	—	サブリ村野 スポーツセン ター	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	通年	統計無し	引き続き適切に施設の管理 運営を行っていく。	→	継続	
みち・みどり室	3－(6)－② ※再掲 3－(6)－①	213	東部公園野球場管理事業 (ナイター照明設備整備工 事) ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	枚方体育協会へ委託。	—	東部公園野 球場	—	統計無し	ナイター照明設備整備工事 の実施設計を行った。	—	統計無し	ナイター照明設備整備工事 に着手し、年度末に完成し た。	↘	完了	【新規】
取組の方向。指定管理制度によるスポーツ施設の管理と民間活力を活かした特色ある運営																
長寿社会総務課	3－(6)－②	214	枚方市総合福祉センター維持 管理事業（講座開催業務）	指定管理者が行う自主事業として企 画・実施し、高齢者の健康と福祉増 進を図るため。	高齢者向けの体操講座、グラ ウンドゴルフ個人利用の実施	市民 60歳以上	枚方市総合 福祉セン ター	604回	13,163人	指定管理業務を効果的に行 うため、アンケート等で利 用者のニーズ把握を実施し た。希望の多かった講座・ 講習を行なったことで、増 加する高齢者の健康維持と 生きがいを見いだすことが できた。	553回	11,061人	指定管理業務を効果的に行 うため、アンケート等で利 用者のニーズ把握を実施し た。希望の多かった講座・ 講習を行なったことで、増 加する高齢者の健康維持と 生きがいを見いだすことが できた。	↗	見直し	
長寿社会総務課	3－(6)－②	215	枚方市総合福祉センター（老 人作業所）維持管理事業（講 座開催業務）	指定管理者が行う自主事業として企 画・実施し、高齢者の健康と福祉増 進を図るため。	高齢者向けの体操講座	60歳以上	老人作業所	16回	225人	市街地に近く交通機関の利 便性など、地域環境の長所 を活かした作業所で、希望 の多かった講座・講習を行 なったことで、増加する高 齢者の健康維持と生きがい を見いだすことができた。	16回	235人	市街地に近く交通機関の利 便性など、地域環境の長所 を活かした作業所で、希望 の多かった講座・講習を行 なったことで、増加する高 齢者の健康維持と生きがい を見いだすことができた。	→	継続	
福祉総務課	3－(6)－②	216	総合福祉会館維持管理事業 (水泳教室開催業務)	指定管理者が行う自主事業として企 画・実施し、市民の健康増進及び福 祉の向上に努めるため。	水泳教室の実施	市民	ラポールひ らかた温水 プール	295回	5,498人	継続で参加希望される方が 多い	169回	3,205人	継続で参加希望される方が 多い	→	継続	
みち・みどり室	3－(6)－②	217	都市公園有料施設管理運営事 業	サービス向上への取り組み	スポーツ教室の実施	市民	王仁公園 中の池公園	63回	341人	屋外の事業であるため、天 候に左右される。	46回	243人	屋外の事業であるため、天 候に左右された。	→	継続	
文化財課	3－(6)－②	218	企画展関連フィールドワーク (市立枚方宿鍵屋資料館指定 監理事業)	企画展にあわせて現地見学する。	企画展にあわせて現地見学す る。	市民	H28「茨木 市の史跡と 西国街道郡 山宿を巡 る」 H29「大塩 平八郎関連 史跡をめぐ る」	1回	27人	指定管理者実施事業。今後 も継続して実施の予定。	1回	11人	指定管理者実施事業。今後 も継続して実施の予定。	→	継続	

スポーツ振興課	3－(6)－②	219	スポーツプログラム提供事業 （総合スポーツセンター指定 管理事業）	サービス向上への取り組み	スポーツ教室の実施 （枚方体育協会）	市民	総合スポー ツセンター	280回	6,696人	陸上競技場を活用したか けっこ教室や、保育付きの 女性対象教室など、選択肢 も多くいずれも好評。	305回	7,415人	陸上競技場を活用したか けっこ教室や、保育付きの 女性対象教室など、選択肢 も多くいずれも好評。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－②	220	スポーツプログラム提供事業 （渚市民体育館指定管理事 業）	サービス向上への取り組み	スポーツ教室の実施 （枚方体育協会）	市民	渚市民体育 館	136回	1,980人	スカイアリーナを活用した 弓道・アーチェリー教室を はじめ、幼児対象のトラン ポリン教室が特に人気。	140回	2,086人	スカイアリーナを活用した 弓道・アーチェリー教室を はじめ、幼児対象のトラン ポリン教室が特に人気。	→	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－②	221	スポーツプログラム提供事業 （伊加賀スポーツセンター指 定管理事業）	サービス向上への取り組み	スポーツ教室の実施 （枚方体育協会）	市民	伊加賀ス ポーツセン ター	313回	4,107人	乳幼児対象のおやこ体操教 室や高齢者対象のスポーツ 教室が特に人気。	280回	4,334人	乳幼児対象のおやこ体操教 室や高齢者対象のスポーツ 教室が特に人気。	→	継続	
取組の方向。大学や企業等と協働によるスポーツ活動施設等の確保																
スポーツ振興課	3－(6)－② ※再掲 4－(7)－①	222	民間スポーツ施設開放事業	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	企業又はその他の法人等の協 力のもとに、提供可能なス ポーツ施設を広く開放するこ とにより、企業等と地域社会 との新たな連携を形成すると ともに、スポーツ活動の場の 充実を図る （枚方体育協会）	市民	企業等の開 放体育施設	開放件数 9,129件	登録団体数 56団体 登録者数 995人	民間企業のスポーツ施設の 活用を目的とした事業を枚 方体育協会が登録・受付を 行っている。平日空いてい る企業の施設の有効活用が されている。	開放件数 9,635件	登録団体数 60団体 登録者数 959人	民間企業のスポーツ施設の 活用を目的とした事業を枚 方体育協会が登録・受付を 行っている。平日空いてい る企業の施設の有効活用が されている。	→	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（6）スポーツ資源の充実と活用

施策の基本目標. ③学校体育施設の開放

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。学校体育施設の地域開放																
学校規模調整課	3－(6)－③	223	市立学校園施設開放事業	市民等の身近な文化・スポーツ・地域活動の場とするため。	市民等の身近な文化・スポーツ・学校園の教育活動及び施設の管理運営に支障の無い範囲において、小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園の遊戯室等を利用者からの申請に基づき、使用を許可する。	市民	枚方市内全小中学校園	19,642件	統計無し	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業の事業統合に向けて関係部署間と協議・検討中	20,044件	統計無し	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業の事業統合に向けて関係部署間と協議・検討中	➡	継続	
スポーツ振興課	3－(6)－③	224	市立小学校体育施設開放事業	スポーツができる身近な施設として、効果的な利用を行い、社会体育の普及・振興を図る。	学校体育施設を地域に開放する。	市民	各小学校	15,390件	441,068人	引き続き、学校運営に支障のない範囲で事業を継続し、地域へ学校体育施設を開放していく。	15,112件	411,772人	引き続き、学校運営に支障のない範囲で事業を継続し、地域へ学校体育施設を開放していく。	➡	継続	

取組課題3. 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実

施策の方向（６）スポーツ資源の充実と活用

施策の基本目標. ④公園緑地の利活用の促進

[illegible][illegible]

取組課題4. スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化

施策の方向（7）各種競技スポーツのレベルアップ

施策の基本目標. ①ジュニア期からの育成支援

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。競技大会開催等の支援																
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	226	総合体育大会等の運営及び選手派遣 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	総合スポーツセンター 伊加賀スポーツセンター、渚市民体育館等	2回	20,136人	28競技種目の大会を実施。市民スポーツ（競技スポーツ）の推進に貢献している。	5回	21,545人	28競技種目の大会を実施。市民スポーツ（競技スポーツ）の推進に貢献している。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	227	北河内地区駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公園枚方地区	雨天中止	雨天中止	今回は雨天中止であったが北河内地区総合体育大会の一環として開催。一般・中学男女において毎年好成績を収めている。	1回	84人	北河内地区総合体育大会の一環として開催。一般・中学男女において毎年好成績を収めている。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	228	大阪府市町村対抗駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	服部緑地公園陸上競技場	1回	48人	大阪府総合体育大会の一環として開催。代表選手は一般市民ランナーおよび中学陸上部の目標となっている。	1回	52人	大阪府総合体育大会の一環として開催。代表選手は一般市民ランナーおよび中学陸上部の目標となっている。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	229	枚方市長杯争奪軟式野球大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	市内グラウンド	1回	1,876人	軟式野球の年間3大会の一つ。一般・学童と多くのチームが参加している。	1回	1,848人	軟式野球の年間3大会の一つ。一般・学童と多くのチームが参加している。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	230	三島・北河内地区対抗柔道大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	吹田市立武道館	1回	23人	三島地区と北河内地区の柔道団体の対抗戦。隔年で地域を変えて実施している。	1回	17人	三島地区と北河内地区の柔道団体の対抗戦。隔年で地域を変えて実施している。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(1)－③	231	枚方市駅伝競走大会 ＜再掲＞	市民が様々なスポーツ活動に取り組むことを促すため。	大会の開催 (枚方体育協会)	市民	淀川河川公園枚方地区	1回	514人	一般（高校以上）・中学の部により行われる大会。北河内駅伝の代表選手選考会も兼ねている。	1回	441人	一般（高校以上）・中学の部により行われる大会。北河内駅伝の代表選手選考会も兼ねている。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－①	232	枚方体育協会体育振興事業補助	スポーツ領域において専門性を有している枚方体育協会の活動を補助しスポーツ大会や啓発事業等を行うことにより、市民の体力向上とアマチュアスポーツ振興に貢献し、市民の健康や利益の増進に寄与する。	補助金の交付	枚方体育協会	—	1回	統計無し	健全な経営がなされるよう、進捗管理を行い、収支内容が適正に処理されているか確認していく。	1回	統計無し	市からの人的支援を見直し、平成30年度末には活動補助金の廃止予定。	↘	廃止	
スポーツ振興課	4－(7)－①	233	枚方体育協会加盟団体活動補助	公益財団法人枚方体育協会に加盟する各競技団体の活動を補助することにより、市民のスポーツ活動の振興を図る。	補助金の交付	枚方体育協会加盟団体	—	1回	統計無し	引き続き、対象事業を明確にした上で公益財団法人枚方体育協会に加盟する各団体の活動に対し補助を行い、活動を活発に行えるようにする。	1回	統計無し	引き続き、対象事業を明確にした上で公益財団法人枚方体育協会に加盟する各団体の活動に対し補助を行い、活動を活発に行えるようにする。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 2－(3)－②	234	スポーツ少年団活動支援 ＜再掲＞	枚方市スポーツ少年団の活動を支援し、青少年の健全な育成に寄与する。	補助金の交付	—	—	1回	統計無し	引き続き、対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるよう支援にする。	1回	統計無し	各大会運営等の支援を行った。引き続き、対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるよう支援する。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 4－(7)－②	235	総合型地域スポーツクラブ活動支援	総合型地域スポーツクラブを支援し、全ての市民が気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整備する。	会場の確保	—	—	1回	統計無し	引き続き、会場確保等の支援を行っていく。	1回	統計無し	引き続き、会場確保等の支援を行っていく。	→	継続	
取組の方向。地元のアスリートによる選手の育成																
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(8)	236	パナソニック・パンサーズジュニア&親子バレーボール体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップアスリートとふれあうことにより、青少年の健全な育成、子どもたちのスポーツに対する関心を高め、夢を育む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニックアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のため、引き続き体験教室を開催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、V・プレミアリーグに所属するパナソニック パンサーズと堺ブレイザーズを招いた招待試合と、パナソニック パンサーズによる体験教室を実施した。	→	継続	
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 3－(5)－② 4－(8)	237	FCティアモによるサッカー教室 ＜再掲＞	サッカーを通じた、市民のスポーツ振興と青少年の健全育成のため。	関西リーグの公式戦観戦やサッカー教室の開催。	幼児、小、中、高校生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業（サッカー）を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプログラムの1つとして、トップアスリートとのふれあい事業（サッカー）を地元サッカーチームのFCティアモ枚方より協力を得て実施した。	→	継続	

取組の方向。大学や企業等との協働																
スポーツ振興課	4－(7)－① ※再掲 3－(6)－②	238	民間スポーツ施設開放事業 ＜再掲＞	市民がスポーツに親しむ場としての 環境整備を進める。	企業又はその他の法人等の協 力のもとに、提供可能なス ポーツ施設を広く開放するこ とにより、企業等と地域社会 との新たな連携を形成すると ともに、スポーツ活動の場の 充実を図る （枚方体育協会）	市民	企業等の開 放体育施設	開放件数 9,129件	登録団体数 56団体 登録者数 995人	民間企業のスポーツ施設の 活用を目的とした事業を枚 方体育協会が登録・受付を 行っている。平日空いてい る企業の施設の有効活用が されている。	開放件数 9,635件	登録団体数 60団体 登録者数 959人	民間企業のスポーツ施設の 活用を目的とした事業を枚 方体育協会が登録・受付を 行っている。平日空いてい る企業の施設の有効活用が されている。	→	継続	

取組課題 4. スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化

施策の方向（7）各種競技スポーツのレベルアップ

施策の基本目標. ②指導者の確保・育成及び活動支援

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。スポーツ指導者の確保・育成																
スポーツ振興課	4－(7)－② ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－② 4－(7)－③ 4－(7)－④	239	インストラクター・ボランティア基礎養成講座 フォローアップ研修 ＜再掲＞	スポーツ指導やスポーツボランティアを行う上で知っておきたい基礎知識（コーチング論・ボランティア論・スポーツ栄養など）を提供し、新しい指導者の育成と既存指導者に対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	渚市民体育館	3回	37人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	3回	101人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	↗	見直し	
取組の方向。身近な指導者の発掘、情報提供																
教育指導課	4－(7)－② ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－②	240	枚方市立中学校部活動指導協力者派遣事業 ＜再掲＞	部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。	部活動の活性化と充実のため、各中学校の実態やニーズに合わせて、効果的に部活動指導協力者の活用を図る。	市内中学生	市立中学校	派遣回数 5,677回	派遣者数 105人	中学校に対する派遣回数上限を増やしたため、指導協力者の派遣回数が増加し、効果的な活用となった。	派遣回数 5,873回	派遣者数 104人	各中学校で部活動指導協力者を効果的に活用し、指導協力者の派遣回数が増加した。	↗	見直し	
スポーツ振興課	4－(7)－② ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－② 4－(7)－③ 4－(7)－④	241	インストラクター・ボランティア基礎養成講座 フォローアップ研修 ＜再掲＞	スポーツ指導やスポーツボランティアを行う上で知っておきたい基礎知識（コーチング論・ボランティア論・スポーツ栄養など）を提供し、新しい指導者の育成と既存指導者に対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 (枚方体育協会)	市民	渚市民体育館	3回	37人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	3回	101人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	↗	見直し	
取組の方向。スポーツ関係団体との連携の強化																
スポーツ振興課	4－(7)－②	242	FCティアモとの連携協定	サッカー競技を通じた市民のスポーツ振興や青少年の健全育成のため。	連携協定の締結	関係団体	—	統計無し	統計無し	引き続き、連携協定を行い、地元サッカーチームのFCティアモ枚方と連携してサッカー競技を通じた市民のスポーツ振興・青少年健全育成を図る。	統計無し	統計無し	引き続き、連携協定を行い、地元サッカーチームのFCティアモ枚方と連携してサッカー競技を通じた市民のスポーツ振興・青少年健全育成を図る。	→	継続	
取組の方向。部活動外部指導者の派遣																
教育指導課	4－(7)－② ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－②	243	枚方市立中学校部活動指導協力者派遣事業 ＜再掲＞	部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。	部活動の活性化と充実のため、各中学校の実態やニーズに合わせて、効果的に部活動指導協力者の活用を図る。	市内中学生	市立中学校	派遣回数 5,677回	派遣者数 105人	中学校に対する派遣回数上限を増やしたため、指導協力者の派遣回数が増加し、効果的な活用となった。	派遣回数 5,873回	派遣者数 104人	各中学校で部活動指導協力者を効果的に活用し、指導協力者の派遣回数が増加した。	↗	見直し	

取組課題4．スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化

施策の方向（7）各種競技スポーツのレベルアップ

施策の基本目標．③スポーツボランティアの育成と活用

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。スポーツボランティアの確保・育成																
スポーツ振興課	4－(7)－③ ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－② 4－(7)－④	244	インストラクター・ボラン ティア基礎養成講座 フォローアップ研修 ＜再掲＞	スポーツ指導やスポーツボラン ティアを行う上で知っておきたい基礎知 識（コーチング論・ボランティア 論・スポーツ栄養など）を提供し、 新しい指導者の育成と既存指導者に 対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 （枚方体育協会）	市民	渚市民体育 館	3回	37人	指導者およびボランティア の育成と発掘を目的とした 講座。また、登録者が活動 する機会や情報を提供して いる。	3回	101人	指導者およびボランティア の育成と発掘を目的とした 講座。また、登録者が活動 する機会や情報を提供して いる。		見直し	

取組課題4. スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化

施策の方向（7）各種競技スポーツのレベルアップ

施策の基本目標. ④総合型スポーツクラブへの支援

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 (連携団体等)	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。総合型地域スポーツクラブの周知																
スポーツ振興課	4－(7)－④ ※再掲 1－(1)－② 1－(1)－④ 1－(2)－① 4－(8)	245	広報媒体を通じた情報発信 ＜再掲＞	スポーツの普及・啓発のため。	広報ひらかた、ホームページ、学校園へのチラシ配布	市民	—	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、ホームページ、学校園へのチラシ配布等によりスポーツの普及・啓発のための情報発信を行う。	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、ホームページ、学校園へのチラシ配布等によりスポーツの普及・啓発のための情報発信を行う。	➡	継続	
取組の方向。総合型地域スポーツクラブの育成支援																
スポーツ振興課	4－(7)－② ※再掲 4－(7)－①	246	総合型地域スポーツクラブ活動支援 ＜再掲＞	総合型地域スポーツクラブを支援し、全ての市民が気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整備する。	補助金の交付	—	—	1回	統計無し	引き続き、会場確保等の支援を行っていく。	1回	統計無し	引き続き、会場確保等の支援を行っていく。	➡	継続	
取組の方向。総合型地域スポーツクラブの指導者等の資質の向上																
スポーツ振興課	4－(7)－④ ※再掲 1－(1)－③ 2－(3)－⑤ 4－(7)－② 4－(7)－③	247	インストラクター・ボランティア基礎養成講座 フォローアップ研修 ＜再掲＞	スポーツ指導やスポーツボランティアを行う上で知っておきたい基礎知識（コーチング論・ボランティア論・スポーツ栄養など）を提供し、新しい指導者の育成と既存指導者に対するスキルアップを目指す。	講習会の実施 （枚方体育協会）	市民	渚市民体育館	3回	37人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	3回	101人	指導者およびボランティアの育成と発掘を目的とした講座。また、登録者が活動する機会や情報を提供している。	↗	見直し	

取組課題 4. スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化

施策の方向（8）プロスポーツとの交流促進

担当課	体系番号	事業番号	施策名	目的	取組内容 （連携団体等）	対象者	開催場所	平成28年度取組実績			平成29年度取組実績				平成30年度 の取組方針	「見直し」 「廃止」
								実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	実施回数	参加者数 (延べ数)	評価	めざす 方向		評価
取組の方向。市広報誌・ホームページ等を活用したチーム関連情報の定期的な発信																
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－② 1－(1)－④ 1－(2)－① 4－(7)－④	248	広報媒体を通じた情報発信 ＜再掲＞	スポーツの普及・啓発のため。	広報ひらかた、ホームペー ジ、学校園へのチラシ配布	市民	－	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	統計無し	統計無し	引き続き、広報ひらかた、 ホームページ、学校園への チラシ配布等によりスポー ツの普及・啓発のための情 報発信を行う。	➡	継続	
取組の方向。トップアスリートとの交流の機会づくり																
子ども青少年政 策課	4－(8) ※再掲 3－(5)－②	249	「プロ車いすテニスプレー ヤー国枝慎吾選手が、やって くる」トークショー＆車いす テニス実演会 ＜再掲＞	障害者スポーツのトップアスリート との交流を通して、子どもたちが、 将来に希望を見出し自らの可能性を 広げるきっかけを提供することを目 的とする。	枚方市テニス協会をはじめ、 大阪府テニス協会、大阪車い すテニス協会、市内の中学・ 高校のテニス部などの協力を 得て、車いすテニスプレー ヤー・国枝慎吾選手による トークショー及び実演会を開 催。	市民等	伊加賀ス ポーツセン ター	－	－	－	1回	261人	トークショーやラリー体験 について、貴重な機会と なったという意見が参加者 から多く寄せられた。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－②	250	ガンバ大阪によるサッカー 教室 ＜再掲＞	サッカー通じた、市民スポーツ振興 と青少年健全育成のため	Jリーグの公式観戦や市民カー ニバルでのサッカー教室の開 催	小学生	陸上競技場	－	－	－	1回	73人	市制施工70周年記念及び こども夢基金事業として、 日本プロサッカーリーグ 「Jリーグ」に加盟するガ ンバ大阪からOB選手2名 とアカデミーコーチ3名を 講師として招き、体験教室 とトークショーを実施し た。	↘	完了	【新規】
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－②	251	ひらかたラグビーカーニバル ＜再掲＞	市民スポーツの振興を図り、健康維 持・体力増進を図るため。	スポーツ教室、交流試合等 （枚方体育協会）	市民	陸上競技場	1回	164人	枚方市こども夢基金活用事 業と併せて開催。トップ リーグチームの招待試合や W杯戦士によるトーク ショーを実施。	1回	537人	トップリーガー等による講 習会をはじめ、中学対抗 戦、高校招待試合、7人制 大会など「ラグビーのま ち・ひらかた」を象徴する イベントとして好評。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－②	252	トップアスリートとのふれあ い事業 ＜再掲＞	トップアスリートとふれあうことに より、青少年の健全な育成、子ども たちのスポーツに対する関心を高 め、夢を育む機会をつくる。	スポーツ教室、講演会等 （枚方体育協会）	市民	総合スポー ツセンター 等	2回	449人	①ジュニア柔道教室 講師：篠原信一・野村忠宏 ②ジュニアラグビー講習会 講師：東芝ブレイブルーバ ス・近鉄ライナーズ	2回	1,073人	①バスケットボールカーニ バル 講師：大阪エヴェッサ ②スポーツキッズスクール 講師：ガンバ大阪、パナソ ニックパンサーズ	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－① 1－(2)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 4－(7)－①	253	パナソニック・パンサーズ ジュニア&親子バレーボール 体験教室 ＜再掲＞	バレーボールの普及並びにトップア スリートとふれあうことにより、青 少年の健全な育成、子どもたちのス ポーツに対する関心を高め、夢を育 む機会をつくる。	バレーボール教室の開催	市内親子	パナソニッ クアリーナ	1回	140人	バレーボールの普及等のた め、引き続き体験教室を開 催していく。	1回	119人	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 V・プレミアリーグに所属 するパナソニック パン サーズと堺ブレイザーズを 招いた招待試合と、パナソ ニック パンサーズによる 体験教室を実施した。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8) ※再掲 1－(1)－① 2－(3)－① 2－(3)－② 3－(5)－②	254	FCティアモによるサッカー教 室 ＜再掲＞	サッカーを通じた、市民のスポー ツ振興と青少年の健全育成のため。	関西リーグの公式戦観戦や サッカー教室の開催。	幼児、小、 中、高校生	陸上競技場	1回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	6回	統計無し	市民スポーツカーニバルプ ログラムの1つとして、 トップアスリートとのふれ あい事業（サッカー）を地 元サッカーチームのFC ティアモ枚方より協力を得 て実施した。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8)	255	プロスポーツ交流促進	トップレベルのプレー観戦機会を提 供し、子どもたちがスポーツを始め るきっかけづくり、また夢や高い目 標を持って練習に励む良い機会とす る。	観戦機会の提供	市民	総合スポー ツセンター 他	－	－	引き続き、観戦機会の提供 を行っていく。	9回	統計無し	引き続き、観戦機会の提供 を行っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8)	256	枚方市及び友好都市の高校の 応援事業	全国大会に出場する高校を応援し、 大会に関する情報を発信するととも に応援することで、市民がスポーツ への関心を高める。	全国大会出場高校の応援・情 報発信	市民	－	2回	統計無し	引き続き、情報発信等を行 っていく。	1回	統計無し	引き続き、情報発信等を行 っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8)	257	枚方市民・枚方市出身選手の オリンピック応援事業	オリンピックに出場する枚方市ゆか りの選手を応援し、大会に関する情 報を発信するとともに応援すること で、市民のスポーツへの関心を高め る。	オリンピック出場選手の応 援・情報発信	市民	－	2回	統計無し	引き続き、情報発信等を行 っていく。	－	－	引き続き、情報発信等を行 っていく。	➡	継続	
スポーツ振興課	4－(8)	258	地元チームの記念事業	枚方市の高校・社会人チームが全国 大会等で優秀な成績を収めた場合 に、市民とともに祝いする事業を 実施し、市民のスポーツへの関心を 高める。	記念事業の実施	市民	岡東中央公 園	1回	400人	引き続き、記念事業等を実 施していく。	1回	1000人	引き続き、記念事業等を実 施していく。	➡	継続	